



住宅省エネ
2026キャンペーン



先進的窓リノベ
2026事業

対象建材・設備に関する 登録 及び 運用マニュアル

窓の改修

ガラス交換

内窓設置

外窓交換（カバー工法 | はつり工法）

ドア交換（カバー工法 | はつり工法）

※「みらいエコ住宅2026事業」の開口部の改修に関する
建材の型番登録申請はすべて「先進的窓リノベ2026事業事務局」で受け付けます。

登録申請書類の送り先：kenzai@window-renovation2026.jp

－ 2026年3月19日版 －

補助対象製品の登録メーカーに対するGXへの協力について

先進的窓リノベ2026事業（以下、「本事業」という。）は、2050年カーボンニュートラルに向けた取組を通じて経済成長を実現し社会システムの変革へ挑戦し協働（グリーントランスフォーメーション。以下「GX」という。）する取組の一環として位置づけられた事業です。本事業の製品登録の対象となる窓（ガラス）・ドアについては、以下の取組の実施について表明するメーカー※により製造されたものに限ります。

※ なお、既に表明を行っているメーカーについても、新たな取組項目を追加した先進的窓リノベ2026事業における表明を改めて行う必要があります。

また、登録メーカーの規模等に応じて、当該メーカーにおいて製造する窓に係るカーボンフットプリントを求めることとします。

表明を行ったメーカーは、それぞれの取組に対する進捗状況について、令和8年11月1日～令和9年1月31日の期間に実施する調査にご協力をお願いいたします。

- ① 以下（i）～（iii）の温室効果ガス排出削減のための取組を実施すること。
GX リーグに参加する場合には、これらの取組を実施したものとみなす。
ただし、地球温暖化対策推進法における算定・報告・公表制度に基づく2023年度CO2排出量が20万 t 未満の企業又は中小企業基本法に規定する中小企業に該当する企業については、その他の温室効果ガスの排出削減のための取組の提出をもって、これに替えることができる。
 - （i）国の温室効果ガス排出削減目標達成に貢献するため、2050年までに温室効果ガスの排出量を実質ゼロにすることを目指し、国内でのScope 1・2に関する削減目標を設定するとともに、第三者検証を実施のうえ、毎年報告・公表すること。
（注）第三者検証については、「GX リーグ第三者検証ガイドライン」に則ること。
 - （ii）（i）で掲げた目標を達成できない場合にはJクレジットもしくはJCM その他国内の温室効果ガス排出削減に貢献する適格クレジットを調達する、又は未達理由を報告・公表すること。
 - （iii）サプライチェーン全体でのGX 実現に向けた取組を実施又は計画すること
（例：上流事業者の排出量削減の取組支援、CFP の表示）。
- ② 当該製品に関し、企業の成長（例：コスト競争力の向上、海外市場の獲得）につながる今後の方針を策定すること。
- ③ 必要な人材の確保に向けた取組（例：継続的な賃上げ）を進めること。
- ④ 当該製品に係る販売拡大の取組を行うこと。
- ⑤ 自社建築物のZEB化を推進すること。※
- ⑥ 次世代型太陽電池（ペロブスカイト）等を対象製品とした「GX率先実行宣言」を行うこと。※
- ⑦ 自社製品に係るカーボン・フットプリントの削減に向けた取組を行うこと。※

※ 地球温暖化対策推進法における算定・報告・公表制度に基づく2023年度CO2排出量が20万 t 以上の企業のみ必須

はじめに	5
事業スキームとメーカー等の役割	6
対象となる建材・設備の基準	7
対象となる開口部の仕様例	12
建材・設備の型番登録	15
提出書類一覧	17
注意事項	18
建材・設備の型番登録について	20
● 対象製品登録申請様式の注意事項	21
● ガラス [断熱等]	
・ 入力見本・項目説明	22
● 内窓 [断熱等 + 防音]	
・ 入力見本・項目説明	25
● 外窓 [断熱等]	
・ 入力見本・項目説明	28
● ドア [断熱等]	
・ 入力見本・項目説明	31
性能証明書について	34
● 性能証明書の発行について	35
● ガラスの性能証明書サンプル	36
● 内窓・外窓・ドアの性能証明書サンプル	37
資料	38
● 対象設備の補助額	39
● みらいエコ住宅2026事業との違い	詳細は後日公表予定
● 登録スケジュール	41
● 更新履歴	42

- 本書は、「先進的窓リノベ2026事業」の改修・設置工事において、対象となる建材・設備の登録及び、登録後の運用に関するマニュアルです。
- 「先進的窓リノベ2026事業」の対象となる建材・設備の登録は、製造物責任法（PL法）に規定する「製造業者等」が行うものとします。本書では以下、「製造業者等」を「メーカー等」と記します。
- メーカー等のご担当者は、「先進的窓リノベ2026事業」におけるメーカー等の役割をご理解いただき、建材・設備の登録及び、登録後の運用について、ご協力をお願いいたします。
- また、本書に基づき「みらいエコ住宅2026事業」（国土交通省）におけるリフォーム工事において対象となる建材（ガラス・内窓・外窓・ドア）の登録を行うことが可能です。登録された建材は、「みらいエコ住宅2026事業」事務局へ連携します。

本マニュアルが解説する対象のリフォーム工事と建材・設備の一覧

改修・設置工事	建材・設備	製品登録	証明書	
			性能証明書	工事写真（工事前後）
ガラス交換	ガラス	必要	性能証明書	工事写真（工事前後）
内窓設置	内窓	必要	性能証明書	工事写真（工事前後）
外窓交換 （カバー工法）	外窓	必要	性能証明書	工事写真（工事前後）
外窓交換 （はつり工法）	外窓	必要	性能証明書	工事写真（工事前後）
ドア交換 （カバー工法）	ドア	必要	性能証明書	工事写真（工事前後）
ドア交換 （はつり工法）	ドア	必要	性能証明書	工事写真（工事前後）

本事業に登録した製品を「みらいエコ住宅2026事業」に登録する必要はありません。
登録された設備は、「みらいエコ住宅2026事業」事務局へ連携します。

事業スキーム

「先進的窓リノベ2026事業」、「みらいエコ住宅2026事業」、「給湯省エネ2026事業」、「賃貸集合給湯省エネ2026事業」では、事前に事務局に登録された建材・設備が、対象となる住宅等のリフォーム工事等に使用されたことを確認して、工事施工業者等（申請者）に補助金が交付されます。4事業でワンストップ対応を行います。

メーカー等の役割

● 対象製品（建材・設備）の登録

- ・メーカー等は、対象となりうる建材・設備の型番と性能を事前に事務局へ申請し、審査を受け、登録する必要があります。
- ・登録された建材・設備は、型番と共にホームページに対象製品として公表されます。
- ・登録された建材・設備は、みらいエコ住宅2026事業へ共有されます。（みらいエコ住宅2026事業に登録不要）

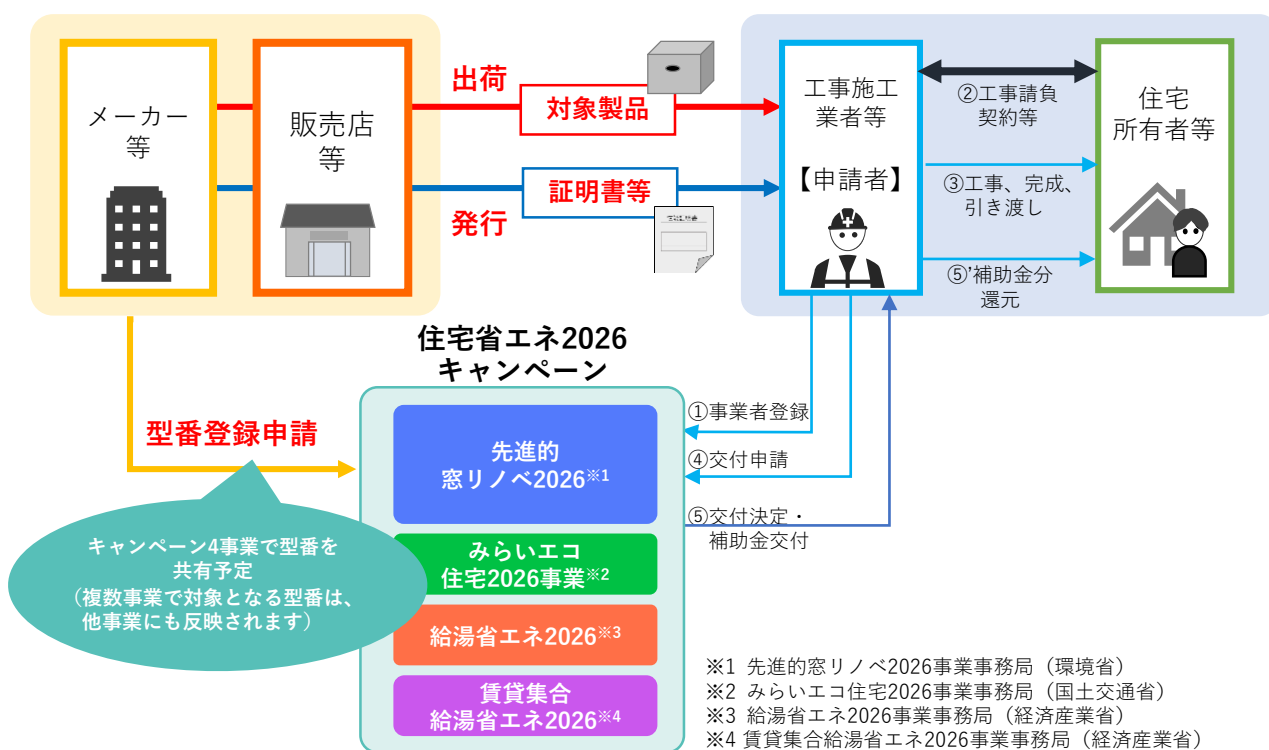
● 証明書の発行

- ・メーカー等は、対象製品が出荷又は設置された際に性能証明書を発行します。性能証明書は、交付申請に必要な書類のため、工事施工業者等（申請者）に届くようにする必要があります。

● 社内・事業者間での情報共有及び周知

- ・メーカー等は、社内関係各所及び自社製品を扱う流通事業者、卸業者、工事施工業者等が、対象となる製品や型番を認識できるよう情報を提供するとともに、正しい証明書（製品ごとに指定されている性能証明書）の発行手続きや必要性について周知する責任があります。

● 事業スキームイメージ



改修後の窓の性能基準

改修後の窓・ドアの性能が、対象住宅の種類に応じて下表に掲げる熱貫流率^{※1}の基準を満たすものが、対象となります。

住宅の種類	ガラス交換 ^{※2}	内窓設置 ^{※3}	外窓 / ドア	
			カバー工法	はつり工法
戸建住宅 低層集合住宅 ^{※4} 中高層集合住宅 ^{※5} 非住宅建築物 ^{※6}	Uw1.9以下	Uw1.5以下	Uw1.9以下	Uw1.9以下

※1 国立研究開発法人建築研究所が公表する「平成 28 年省エネルギー基準に準拠したエネルギー消費性能の評価に関する技術情報（住宅）」の「2.エネルギー消費性能の算定方法 2.1 算定方法 第三章 暖冷房負荷と外皮性能 第三節 熱貫流率及び線熱貫流率 5.部位の熱貫流率 5.2 開口部 5.2.4 大部分が透明材料で構成されている開口部（窓等）又は大部分が不透明材料で構成されている開口部*i*（ドア等）の熱貫流率」（令和 7 年 4 月更新）に基づき、開口部の熱貫流率は、JIS A 2102-1 などによる方法の他、当該窓及びドアの仕様に応じて「平成 28 年省エネルギー基準に準拠したエネルギー消費性能の評価に関する技術情報（住宅）」の「2.2.1 第三章第三節付録 B で定める熱貫流率の値によることもできます。

※2 既存窓のガラスのみを取り外し、既存窓枠をそのまま利用して、複層ガラス等に交換するものをいいます。障子交換も含まれます。ドアに付くガラスのみ交換の改修は対象外です。

※3 既存窓の内側に新たに窓を新設するもの及び既存の内窓を取り除き新たな内窓に交換するものをいいます。ただし、外皮部分に位置する既存外窓（ドア）の開口面から屋内側へ50cm以内に平行に設置するものに限りです。

※4 3階建以下の集合住宅をいいます。

※5 4階建以上の集合住宅をいいます。

※6 非住宅建築物については、建築基準法において第一種低層住居専用地域及び第二種低層住居専用地域に建設することを認められている建築物が対象です。

開口部の断熱改修基準【サッシ】

● 熱貫流率の基準値

対象事業		開口部の性能区分	熱貫流率 [W/m ² ・K]
	窓 リ ノ ベ ※1	P	1.1以下
		S	1.5以下
		A	1.9以下
み ら い エ コ 住 宅		B	2.3以下
		C	2.9以下
		D	3.5以下
		E	4.7以下

※1 先進的窓リノベ2026事業においては、開口部の性能区分 [A] は内窓を除く。

※ 性能区分「P」「S」「A」の製品は原則、先進的窓リノベ2026事業で補助対象となります。

● 日射取得率の基準値

対象事業		開口部の性能区分	対象	日射熱取得率の基準値 (η)
み ら い エ コ 住 宅		Y	窓およびドア	0.52以下
		Z	ガラス	0.65以下

開口部の断熱改修基準【ガラス】窓の性能区分とガラスグレードの対比表

ガラス交換においては、下表に示す建具の仕様に応じたガラス中央部の熱貫流率の基準値以下の製品も対象とします。

●リフォーム専用ガラス

その他 金属製建具、金属製熱遮断構造建具 等 | リフォーム専用ガラスは金属製サッシが前提となります。

対象事業	性能区分	Uw値	Ug値	ガラス グレード コード	R1	R2	R3	R4	R5
					0.54以下	1.0以下	1.7以下	2.5以下	3.9以下
窓 リ ノ ベ	P	1.1以下	—	—					
	S	1.5以下	0.04以下	—					
	A	1.9以下	0.54以下	R1以上	○				
み ら い エ コ 住 宅	B	2.3以下	1.0以下	R2以上		○			
	C	2.9以下	1.7以下	R3以上			○		
	D	3.5以下	2.5以下	R4以上				○	
	E	4.7以下	3.9以下	R5以上					○

※性能区分「P」「S」「A」の製品は原則、先進的窓リノベ2026事業で補助対象となります。

●汎用品ガラス

樹脂製建具又は木製建具

対象事業	性能区分	Uw値	Ug値	ガラスグレードコード	GS	GA	GA2	GB	GC	GD	GE	GF	GG	GH	GI	GJ	GK	GL
					0.49以下	0.54以下	0.77以下	0.99以下	1.0以下	1.3以下	1.4以下	1.7以下	1.9以下	2.2以下	2.5以下	2.8以下	2.9以下	3.9以下
窓リノベ	P	1.1以下	0.15以下	-														
	S	1.5以下	0.77以下	GA2以上	○	○	○											
	A	1.9以下	1.3以下	GD以上				○	○	○								
みらいエコ	B	2.3以下	1.9以下	GG以上							○	○	○					
	C	2.9以下	2.8以下	GJ以上										○	○	○		
	D	3.5以下	3.8以下	GL以上													○	○

樹脂（又は木）と金属の複合材料製建具

対象事業	性能区分	Uw値	Ug値	ガラスグレードコード	GS	GA	GA2	GB	GC	GD	GE	GF	GG	GH	GI	GJ	GK	GL
					0.49以下	0.54以下	0.77以下	0.99以下	1.0以下	1.3以下	1.4以下	1.7以下	1.9以下	2.2以下	2.5以下	2.8以下	2.9以下	3.9以下
窓リノベ	P	1.1以下	-	-														
	S	1.5以下	0.49以下	GS以上	○													
	A	1.9以下	0.99以下	GB以上		○	○	○										
みらいエコ	B	2.3以下	1.4以下	GE以上					○	○	○							
	C	2.9以下	2.2以下	GH以上								○	○	○				
	D	3.5以下	2.9以下	GK以上											○	○	○	
	E	4.7以下	4.4以下	GL以上														○

その他 金属製建具、金属製熱遮断構造建具等

対象事業	性能区分	Uw値	Ug値	ガラスグレードコード	GS	GA	GA2	GB	GC	GD	GE	GF	GG	GH	GI	GJ	GK	GL
					0.49以下	0.54以下	0.77以下	0.99以下	1.0以下	1.3以下	1.4以下	1.7以下	1.9以下	2.2以下	2.5以下	2.8以下	2.9以下	3.9以下
窓リノベ	P	1.1以下	-	-														
	S	1.5以下	0.04以下	-														
	A	1.9以下	0.54以下	GA以上	○	○												
みらいエコ	B	2.3以下	1.0以下	GC以上			○	○	○									
	C	2.9以下	1.7以下	GF以上						○	○	○						
	D	3.5以下	2.5以下	GI以上									○	○	○			
	E	4.7以下	3.9以下	GL以上												○	○	○

※性能区分「P」「S」「A」の製品は原則、先進的窓リノベ2026事業で補助対象となります。

● 二重窓ガラス交換

樹脂製建具又は木製建具

対象事業	性能区分	Uw値	改修窓 Uw値	Ug値	ガラスグレードコード	WA	WB	W1	W2	W3	W4	W5	W6
						0.60以下	1.1以下	1.5以下	1.9以下	2.5以下	2.6以下	3.1以下	3.9以下
	窓リノベ	P	1.1以下	1.3以下	0.39以下	-							
		S	1.5以下	2.0以下	1.5以下	W1以上	○	○	○				
		A	1.9以下	2.7以下	2.5以下	W3以上				○	○		
みらいエコ		B	2.3以下	3.6以下	3.9以下	W6以上					○	○	○

樹脂（又は木）と金属の複合材料製建具

対象事業	性能区分	Uw値	改修窓 Uw値	Ug値	ガラスグレードコード	WA	WB	W1	W2	W3	W4	W5	W6
						0.60以下	1.1以下	1.5以下	1.9以下	2.5以下	2.6以下	3.1以下	3.9以下
	窓リノベ	P	1.1以下	1.3以下	0.19以下	-							
		S	1.5以下	2.0以下	1.1以下	WB以上	○	○					
		A	1.9以下	2.7以下	1.9以下	W2以上			○	○			
みらいエコ		B	2.3以下	3.6以下	3.1以下	W5以上				○	○	○	
		C	2.9以下	5.3以下	3.9以下	W6以上							○

その他 金属製建具、金属製熱遮断構造建具等

対象事業	性能区分	Uw値	改修窓 Uw値	Ug値	ガラスグレードコード	WA	WB	W1	W2	W3	W4	W5	W6
						0.60以下	1.1以下	1.5以下	1.9以下	2.5以下	2.6以下	3.1以下	3.9以下
	窓リノベ	P	1.1以下	1.3以下	-	-							
		S	1.5以下	2.0以下	0.60以下	WA以上	○						
		A	1.9以下	2.7以下	1.5以下	W1以上		○	○				
みらいエコ		B	2.3以下	3.6以下	2.6以下	W4以上			○	○	○		
		C	2.9以下	5.3以下	3.9以下	W6以上						○	○

● 8地域対応ガラス

対象事業	性能区分	ηw 値	ηg 値	ガラスグレードコード	R6
みらいエコ住宅	Y	0.52以下	0.65以下	R6	○

※性能区分「P」「S」「A」の製品は原則、先進的窓リノベ2026事業で補助対象となります。

「建具とガラスの組み合わせ」による開口部の熱貫流率（建具の仕様とガラス性能から算出）

【表1】窓等の開口部

※本仕様は「先進的窓リノベ2026事業」のみに適用されます。

建具の仕様	ガラスの仕様		中空層の仕様		性能区分コード
			ガスの封入※1	中空層の厚さ	
樹脂製建具 又は 木製建具	三層複層ガラス	Low-Eガラス2枚	されている	7mm以上	A
				7mm未満	-
			されていない	9mm以上	A
				9mm未満	-
		Low-Eガラス1枚	されている	10mm以上	A
				10mm未満	-
			されていない	13mm以上	A
				7mm以上13mm未満	-
	一般ガラス	されている	12mm以上	-	
			12mm未満	-	
		されていない	12mm以上	-	
			12mm未満	-	
	複層ガラス	Low-Eガラス	されている	8mm以上	-
				8mm未満	-
			されていない	11mm以上	-
				11mm未満	-
一般ガラス		されている	13mm以上	-	
			13mm未満	-	
単板ガラス	-	-	-	-	
樹脂（又は木） と金属の複合 材料製建具	三層複層ガラス	Low-Eガラス2枚	されている	12mm以上	A
				12mm未満	-
			されていない	16mm以上	A
				8mm以上16mm未満	-
		Low-Eガラス1枚	されている	9mm以上	-
				9mm未満	-
			されていない	12mm以上	-
				12mm未満	-
	一般ガラス	されている	7mm以上	-	
			7mm未満	-	
		されていない	7mm以上	-	
			7mm未満	-	
	複層ガラス	Low-Eガラス	されている	14mm以上	-
				14mm未満	-
			されていない	9mm以上	-
				9mm未満	-
一般ガラス		されている	11mm以上	-	
			11mm未満	-	
単板ガラス	-	-	-	-	
その他 ・金属製建具 ・金属製熱遮断 構造建具 等	複層ガラス	Low-Eガラス	されている	10mm以上	-
				10mm未満	-
		されていない	14mm以上	-	
			7mm以上14mm未満	-	
	一般ガラス	されている	7mm以上	-	
			7mm未満	-	
		されていない	厚み問わず	-	
			厚み問わず	-	
単板ガラス	-	-	-	-	

表中の用語の定義については、国立研究開発法人建築研究所が公表する「平成28年省エネルギー基準に準拠したエネルギー消費性能の評価に関する技術情報（住宅）」の「2.エネルギー消費性能の算定方法 2.1 算定方法 第三章 暖冷房負荷と外皮性能 第一節 全般」を参照
<https://www.kenken.go.jp/becc/house.html>

- ※1 「ガス」とは、アルゴンガス又は熱伝導率がこれと同等以下のものをいいます。
- ※ 国立研究開発法人建築研究所ホームページ内「平成28年省エネルギー基準に準拠したエネルギー消費性能の評価に関する技術情報」の第三章 第三節 熱貫流率及び線熱貫流率の計算式によります。
- ※ 上表の他、一般社団法人日本サッシ協会作成の「建具とガラスの組合せによる開口部の熱貫流率表」に基づく性能値を引用することもできます。
<https://www.jsma.or.jp/Portals/0/images/useful/technology/25-0701.pdf>

【表2】 ドア等の開口部（2ロック、掘込み錠）

※本仕様は「先進的窓リノベ2026事業」のみに適用されます。

※欄間付のドア、袖付のドア、欄間付の引戸、袖付の引戸には適用できません。

枠の仕様	戸の仕様		ガラスの仕様	中空層の仕様		性能区分コード	
				ガスの封入※1	中空層の厚さ		
金属製 熱遮断構造	金属製高断熱 フラッシュ構造	ポストなし	ドア内ガラスなし	-	-	A	
			ドア内ガラスあり	Low-E複層ガラス	されている	厚み問わず	A
				複層ガラス	されていない	9mm以上	A
		ポストあり	ドア内ガラスなし	-	-	-	A
			ドア内ガラスあり	Low-E複層ガラス	されている	9mm以上	A
				複層ガラス	されていない	9mm未満	-
	金属製断熱 フラッシュ構造	ポストなし	ドア内ガラスなし	-	-	-	A
			ドア内ガラスあり	Low-E複層ガラス	されている	9mm以上	-
				複層ガラス	されていない	9mm未満	-
		ポストあり	ドア内ガラスなし	-	-	-	A
			ドア内ガラスあり	Low-E複層ガラス	されている	14mm以上	-
				複層ガラス	されていない	14mm未満	-
	金属製 フラッシュ構造	ポストなし	ドア内ガラスなし	-	-	-	A
			ドア内ガラスあり	Low-E複層ガラス	されている	厚み問わず	-
				複層ガラス	されていない	厚み問わず	-
		ポストあり	ドア内ガラスなし	-	-	-	-
			ドア内ガラスあり	Low-E複層ガラス	されている	厚み問わず	-
				複層ガラス	されていない	厚み問わず	-
	金属製 ハニカム フラッシュ構造	ポストなし	ドア内ガラスなし	-	-	-	-
			ドア内ガラスあり	Low-E複層ガラス	されている	厚み問わず	-
				複層ガラス	されていない	厚み問わず	-
		ポストあり	ドア内ガラスなし	-	-	-	-
			ドア内ガラスあり	Low-E複層ガラス	されている	厚み問わず	-
				複層ガラス	されていない	厚み問わず	-
複合材料製	金属製高断熱 フラッシュ構造	ポストなし	ドア内ガラスなし	-	-	A	
			ドア内ガラスあり	Low-E複層ガラス	されている	8mm以上	A
				複層ガラス	されていない	8mm未満	-
		ポストあり	ドア内ガラスなし	-	-	-	A
			ドア内ガラスあり	Low-E複層ガラス	されている	10mm以上	A
				複層ガラス	されていない	10mm未満	-
	金属製断熱 フラッシュ構造	ポストなし	ドア内ガラスなし	-	-	-	A
			ドア内ガラスあり	Low-E複層ガラス	されている	11mm以上	-
				複層ガラス	されていない	11mm未満	-
		ポストあり	ドア内ガラスなし	-	-	-	A
			ドア内ガラスあり	Low-E複層ガラス	されている	15mm以上	A
				複層ガラス	されていない	15mm未満	-

【表2（つづき）】 ドア等の開口部

※本仕様は「先進的窓リノベ2026事業」のみに適用されます。

枠の仕様	戸の仕様		ガラスの仕様	中空層の仕様		性能区分コード		
				ガスの封入※1	中空層の厚さ			
複合材料製	金属製 フラッシュ構造	ポストなし	ドア内ガラスなし	-	-	-		
			ドア内ガラスあり	Low-E複層ガラス	されている	厚み問わず	-	
				複層ガラス	されていない	厚み問わず	-	
		ポストあり	ドア内ガラスなし	-	-	-	-	
			ドア内ガラスあり	Low-E複層ガラス	されている	厚み問わず	-	
				複層ガラス	されていない	厚み問わず	-	
	金属製 ハニカム フラッシュ構造	ポストなし	ドア内ガラスなし	-	-	-		
			ドア内ガラスあり	Low-E複層ガラス	されている	厚み問わず	-	
				複層ガラス	されていない	厚み問わず	-	
		ポストあり	ドア内ガラスなし	-	-	-	-	
			ドア内ガラスあり	Low-E複層ガラス	されている	厚み問わず	-	
				複層ガラス	されていない	厚み問わず	-	
金属製 又はその他	金属製 フラッシュ構造	ポストなし	ドア内ガラスなし	-	-	-		
			ドア内ガラスあり	Low-E複層ガラス	されている	厚み問わず	-	
				複層ガラス	されていない	厚み問わず	-	
		ポストあり	ドア内ガラスなし	-	-	-	-	
			ドア内ガラスあり	Low-E複層ガラス	されている	厚み問わず	-	
				複層ガラス	されていない	厚み問わず	-	
	金属製 ハニカム フラッシュ構造	ポストなし	ドア内ガラスなし	-	-	-	-	
				ドア内ガラスあり	Low-E複層ガラス	されている	厚み問わず	-
					複層ガラス	されていない	8mm以上	-
			単板ガラス	-	-	8mm未満	-	
			ポストあり	ドア内ガラスなし	-	-	-	-
				ドア内ガラスあり	Low-E複層ガラス	されている	厚み問わず	-
		複層ガラス			されていない	厚み問わず	-	
		金属製 又はその他	ポストなし	ドア内ガラスなし	-	-	-	
				ドア内ガラスあり	Low-E複層ガラス	されている	厚み問わず	-
					複層ガラス	されていない	厚み問わず	-
			ポストあり	ドア内ガラスなし	-	-	-	-
				ドア内ガラスあり	Low-E複層ガラス	されている	厚み問わず	-
	複層ガラス				されていない	厚み問わず	-	
	金属製 又はその他	ポストなし	ドア内ガラスなし	-	-	-		
			ドア内ガラスあり	Low-E複層ガラス	されている	厚み問わず	-	
				複層ガラス	されていない	厚み問わず	-	
		ポストあり	ドア内ガラスなし	-	-	-	-	
			ドア内ガラスあり	Low-E複層ガラス	されている	厚み問わず	-	
複層ガラス				されていない	厚み問わず	-		

表中の用語の定義については、国立研究開発法人建築研究所が公表する「平成28年省エネルギー基準に準拠したエネルギー消費性能の評価に関する技術情報（住宅）」の「2.エネルギー消費性能の算定方法 2.1 算定方法 第三章 暖冷房負荷と外皮性能 第一節 全般」を参照
<https://www.kenken.go.jp/becc/house.html>

- ※1 「ガス」とは、アルゴンガス又は熱伝導率がこれと同等以下のものをいいます。
- ※ 国立研究開発法人建築研究所ホームページ内「平成28年省エネルギー基準に準拠したエネルギー消費性能の評価に関する技術情報」の第三章 第三節 熱貫流率及び線熱貫流率の計算式によります。
- ※ 上表の他、一般社団法人日本サッシ協会作成の「建具とガラスの組合せによる開口部の熱貫流率表」に基づく性能値を引用することもできます。

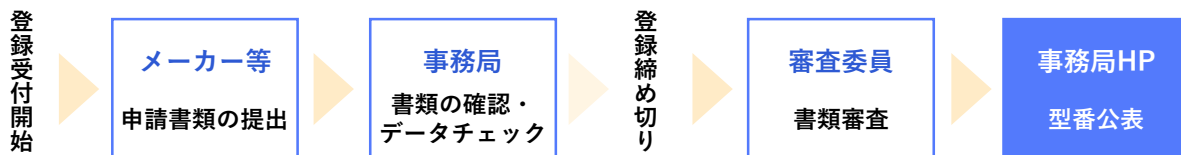
<https://www.jsma.or.jp/Portals/0/images/useful/technology/25-0702.pdf>

型番登録スケジュール

型番登録は登録スケジュールに則って実施します。スケジュールは巻末の資料ページでご確認ください。

型番登録申請から公表までの流れ

- メーカー等は、製品カテゴリーごとに、必要書類を揃えて事務局に電子メールで提出してください。
- 登録申請された製品は、審査を経て、ホームページでの公表をもって対象製品となります。審査の結果、対象製品として認められない場合は事務局から連絡します。



型番登録申請の方法

- 登録申請に必要な書類は「提出書類一覧」をご確認ください。
- 指定様式は、ホームページからダウンロードしてください。
- 電子メール送信時のルール

添付ファイルが多数となる場合は、フォルダにまとめて送信してください。
 なお、容量が5MBを超える場合は、ストレージサービス等をご利用ください。

メール件名 |

ガラス_登録_いろは工業
 ① ②

① = 建材・設備名
 ② = 会社名（株式会社、（株）は不要）

添付ファイル・フォルダ名 |

ファイル名例 |

【ガラス】IRH_20260401_対象製品登録申請様式
 ① ② ③ ④

フォルダ名例 |

【ガラス】IRH_20260401_02.zip
 ① ② ③ ⑤

① = 建材・設備名
 ② = メーカーコード
 ③ = 送信日の日付8桁
 ④ = 書類名
 ⑤ = 同日内に複数回送信する場合、何個目かを付記

- メーカーコードについて

登録申請にはメーカーコードが必要です。はじめて登録申請する際はメールにてご連絡ください。

メール件名 |

ガラス_メーカーコード付与申請_ABC工業
 ① ②

① = 建材・設備名
 ② = 会社名（株式会社、（株）は不要）

メール本文 |

- ・会社名
- ・担当者名
- ・連絡先
- ・メーカーコード付与を希望する旨を明記

- 登録申請書類の送り先

登録申請書類の送り先：kenzai@window-renovation2026.jp

対象製品登録申請様式（様式A1）の提出方法について

● 初回登録

- ・対象製品登録申請様式のファイル名の冒頭は以下の通りとしてください。

ファイル名 | **新規**【外窓】IRH_20260401_対象製品登録申請様式

● 2回目以降の登録

- ・対象製品登録申請様式のファイル名の冒頭は以下の通りとしてください。

ファイル名 | **追加**【外窓】IRH_20260401_対象製品登録申請様式

登録した型番の「修正」と「削除」について



登録した型番を、修正・削除することで交付申請の補助金額に影響を及ぼす場合があります。型番登録申請の際は、くれぐれも誤登録の無いようご注意ください。

万一、登録した型番に「修正」や「削除」が必要になった場合は、型番登録の受付期間内に手続きを行ってください。登録スケジュールは巻末をご確認ください。受付期間以外の対応は不可です。

● 登録した型番情報の「修正」

「製品型番」の修正は不可です。

万一登録した型番の修正が必要になった場合は、事務局までお問合せください。（kenzai@window-renovation2026.jp）

製品型番以外の登録情報に修正が必要になった場合は、以下の書類が必要です。

- ・添付書類：**製品情報、性能評価書類等および、修正理由**（理由は書式自由・メール本文に付記も可）
- ・対象製品登録申請様式：**修正する型番情報のみを記載し、修正箇所のセルを黄色に塗り潰し**てください。
- ・対象製品登録申請様式のファイル名の冒頭は以下の通りとしてください。

ファイル名 | **修正**【外窓】IRH_20260401_対象製品登録申請様式

● 登録した型番の「削除」

- ・添付書類：**削除理由**（書式自由・メール本文に付記も可）
- ・対象製品登録申請様式：**削除する型番情報のみを記載**してください。
- ・対象製品登録申請様式のファイル名の冒頭は以下の通りとしてください。

ファイル名 | **削除**【外窓】IRH_20260401_対象製品登録申請様式

「新規/追加」「修正」「削除」する申請様式はそれぞれ別ファイルにしてご提出ください。

提出書類一覧 | 開口部

● 対象製品登録の際には下記の書類が必要です。

※HP=ホームページの略

NO.	書類名	様式		ファイル形式	備考
		指定様式	入手方法		
初回登録時のみ提出【必須】					
会社名・担当者等登録内容に変更がある場合は、型番登録期間中に速やかに変更申請を行ってください					
1	担当者連絡先シート	事務局指定様式	HPよりダウンロード	Excel	※製品登録に関する担当者情報を記載する書類。
2	問い合わせ窓口シート	事務局指定様式	HPよりダウンロード	Excel	※工事施工業者等(申請者)や工事発注者等からの問い合わせ窓口情報を記載する書類。 ※問い合わせ窓口は、事務局のHPに掲載。 ※問い合わせ窓口を設置しないメーカーは製品登録不可。
登録時に提出					
3	製品情報 (以下のいずれか1点) A) 製品のカタログ (PDF) B) WEBカタログ (URL) C) 取扱説明書 (PDF)		自社作成	左記	※該当資料の証明箇所が分かりやすいように印等をする。 ※要件を証明する際に1つの資料で確認できない場合は、複数の資料を提出すること。 (補足資料として機器仕様書、外観図も可)
4	対象製品登録申請様式 (製品によって以下のいずれか1点) ガラス【様式A1】断熱等 内窓【様式A1】断熱等+防音 外窓【様式A1】断熱等 ドア【様式A1】断熱等	事務局指定様式	HPよりダウンロード	Excel	<p style="text-align: center;">ご協力ください</p> <p>○申請する製品が、製品情報(製品のカタログ・取扱説明書・計算書等)のどれに該当するのかわかるように、赤字で製品型番(手書きでも可)等を付記してください。</p> <p>○熱貫流率の性能の根拠がわかる資料は、忘れずにご提出ください。 ・JIS A 4710は、試験報告書 ・JIS A 2102は、計算報告書又は計算経緯がわかる資料 ※自社で使用されている計算ソフトで求めた値でも問題ありません。(手書きでも可) ※試験体の適応範囲は、建築研究所ホームページに公開されている下記を参照してください。 窓、ドアの熱貫流率に関し試験体と同等の性能を有すると認められる評価品の範囲を定める基準</p> <p>https://www.kenken.go.jp/becc/documents/house/equivalence_requirements_for_windows_and_doors_concerning_U-value_181001_v01_PVer0201.pdf</p>
断熱サッシにおいて仕様例で該当が確認できない場合					
5	以下のいずれか1点 ・ JIS認証取得証明 ・ 性能試験結果報告書等 ・ 自己適合宣言書			PDF	○「カバー工法」「1」を選択した場合は、以下資料を忘れずご提出ください。 ・ 「納まり図(カバー工法詳細図面)またはカタログ」 ・ 「カバー工法納まりで性能評価した熱貫流率の性能の根拠がわかる資料」また該当する型番を赤字で製品型番(手書きでも可)等を付記してください。 ※ご提出頂く理由は、「カバー工法の適用製品」かは、製品型番、開口部の熱貫流率だけでは判断できない為。

○WEBカタログを資料として提出する場合は、対象製品がダイレクトに表示されるURLを記すか、対象製品が何ページにあるかを記したメモを付けてください。そうでない場合は、対象製品掲載ページをPDFにして送付してください。

○エビデンスを送付する際は、型番にリンクさせたファイル名を付けてください。

○容量が重いデータ(5MB以上)を送付する際は、ストレージサービス等を利用してください。

補助対象要件について

- 本事業は「外窓」「内窓」「ガラス」「ドア」として事務局に登録された建材を補助対象とします。但し、「ドア」（ドアの内側に設置する内窓を含む）のみの交付申請は補助対象としません。※1

※1 ワンストップ申請（同一契約内）でみらいエコ住宅2026事業において
開口部の申請がされていても、先進的窓リノベ2026事業で「ドア」のみの交付申請は補助対象となりません。

- 住宅等の外皮部分※2にある開口部に設置する建具のうち、屋外から施錠できる建具をドアとします。ドアの製品登録単位は、ドアセット単位※3とします。

※2 本事業における外皮部分とは、外壁ライン上にある熱的境界とします。

※3 ドアセットとは、あらかじめ枠と戸とが製作・調整されていて、現場取付けに際して一つの構成材（欄間・袖を含む）として扱うものをいいます。（下枠のないもの（三方枠）及び周辺にガラススクリーンなどを組み込んだものも含める）

- 上記ドア以外の建具を窓とします。ただし、サッシに対してガラス以外の不透明材料が装着されている窓は、製品の登録に至らない場合があります。

- 本事業の対象になるのは、事務局に型番登録されている建材・設備を、既存住宅等のリフォームに使用した工事です。

・型番登録されていない建材・設備、及び人の居住の用に供することを目的とすることが確認できない建物、居室、区画等を行う工事は対象になりません。

ただし先進的窓リノベ2026事業においては、第一種低層住居専用地域及び第二種低層住居専用地域に建築することを認められている建築物は除く。

・また、新築も対象になりません。

- **交付申請をする際に必要な書類（性能証明書等）に記載される製品型番は、事務局に登録された型番と一致している必要があります。**

- 本事業の対象となる建材・設備は新品に限ります。（中古品不可）

問い合わせについて

- 工事施工業者等（申請者）や工事発注者等から事務局に、対象製品に関する問い合わせ等があった場合は「問い合わせ窓口シート」（登録申請時の提出書類）に記載された問い合わせ先を案内します。各メーカーにてご対応をお願いいたします。

- メーカー等からのお問い合わせは、下記宛にメールで送信してください。

ホームページに記載されている電話番号は、工事施工業者等（申請者）や工事発注者等のための問い合わせ窓口です。また、環境省、国土交通省へのお問い合わせはご遠慮ください。

kenzai@window-renovation2026.jp



先進的窓リノベ
2026事業

建材・設備の型番登録について

ガラス交換

内窓設置

外窓交換（カバー工法 | はつり工法）

ドア交換（カバー工法 | はつり工法）

※「みらいエコ住宅2026事業」の開口部に関する建材（ガラス・内窓・外窓・ドア）の型番登録申請も、すべて「先進的窓リノベ2026事業事務局」で受け付けまとめて登録します。登録された設備は、「みらいエコ住宅2026事業」事務局へ連携します。登録申請書類の送り先にご注意ください。

登録申請様式の送り先：kenzai@window-renovation2026.jp

[様式A1] 注意事項

ホームページより該当の指定様式をダウンロードしてください。

● 記入の際の注意事項

製品リストは、電算処理を行いますので記入ルールをよくご確認のうえ、資料を作成してください。条件に従っていない場合はエラーとなりますのでご注意ください。

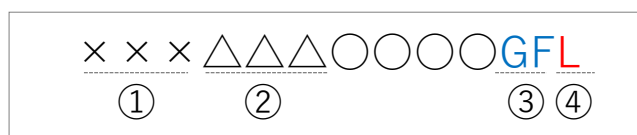
また、**”●”のある項目情報は、ホームページ上で公表します。**

- 注1) 任意項目以外は、原則すべて入力すること。(該当なしの場合は空白で可。)
- 注2) 数字は半角、英字は半角大文字で記入すること。不要なスペースは入力しないこと。
- 注3) 入力の起点(●列●行目)を変えず、様式フォーマットの変更(列の削除や追加)は行わないこと。
また、行はあけずにつめて入力すること。
- 注4) 環境依存文字(②、Ⅱ、(株)、(有)等)を使用しないこと。関数(計算式)、参照・リンク(他ファイル、他シート)等を行わないこと。JIS製品記号等で環境依存数字が入る場合は、算用数字に置き換えること。
- 注5) 製品リストの行が足りなくなった場合は、適宜、行を追加すること

● 型番・符番ルール

・断熱性能があるガラス

- ①型番の頭文字をメーカーコードにする
- ②二重窓外窓リフォーム品については、①の後を**”2W”**にする
二重窓内窓リフォーム品については、①の後を**”2WU”**にする
- ③末尾の前は**グレードコード**とする
- ④末尾に **G / L / M / S** のいずれかのサイズを付加



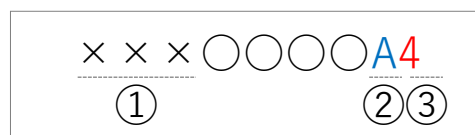
・断熱性能がある内窓・外窓・ドア

- ①型番の頭文字をメーカーコードにする
 - ②末尾の前は**性能区分コード**とする
 - ③末尾にいずれかのサイズを付加
- 内窓・外窓 : G / L / M / S**
ドア : 5 / 4 / 3 / 2 / 1

【内窓・外窓】



【ドア】



● 修正時の注意事項

製品登録完了後に万が一修正が発生した場合は、**修正部分の項目セルに必ず色付け(黄色)**をし、修正部分が分かるようにしたうえで、**修正する型番のみ抜粋**して再提出してください。

[様式A1] 入力見本

ガラス | 断熱等

ホームページより指定様式をダウンロードしてください。赤字箇所が記入いただく項目になります。次頁の「項目説明」を参照のうえ、記入してください。

1	2	3	4	5	6	7	8	9
共通								
メーカーコード	● 事業者名製造・ 輸入	● 製品名・製品愛称	性能区分 (型番入力すると自動で入力されます)	● 製品型番	● ガラスサイズ (GLMS) (リスト選択)	対象製品リスト 掲載可能日	製品情報の 対外非公表を 希望する	備考
必須	必須	必須	必須	必須	必須	(任意)	(任意)	(任意)
×××	○○硝子	▲▲▲	断熱等	×××□□□□GFS	S	YYYY/MM/DD		
×××	○○硝子	■ ■ ■	断熱等	×××□□□□GEM	M	YYYY/MM/DD		
×××	○○硝子	■ ■ ■	断熱等	×××□□□□R6M	M	YYYY/MM/DD		
×××	○○硝子	▲▲▲	断熱等	×××2WU□□□□W1L	L	YYYY/MM/DD		

10	11	12	13	14	15	16
断熱等に関する性能						
ガラス分類コード	● ガラス仕様 コード	● ガラス 仕様名	ガラスの仕様		● 日射熱 取得率 (8地域対応 の場合)	● グレード コード
汎用品ガラス (=1), 二重窓外窓リフォーム品/ 二重窓内窓リフォーム品 (=1), リフォーム専用ガラス (=2) (リスト選択)			中空層 厚さ	ガラス中央部の 熱貫流率 【W/(㎡・K)】		
必須	必須	必須	選択必須	選択必須	選択必須	必須
1	LA	Low-E複層ガラス	-	1.7		GF
1	LG	ガス入りLow-E複層ガラス	-	1.4		GE
1	T	単板ガラス			0.65	R6
1	2WU	Low-E複層ガラス	-	1.5		W1

[様式A1] 項目説明 1/2

ガラス | 断熱等

項番	項目名	型	最大文字数	必須任意	項目説明	HP公表								
1	メーカーコード	半角 英数 大文字	3	必須	決められた所定のものを入力すること。									
2	製造・輸入事業者名	文字	60	必須		●								
3	製品名・製品愛称	文字	60	必須	製品名、製品愛称がある場合は記載すること。 また、二重構造のガラス入り建具（二重窓）の外窓のガラス交換については、製品名、製品愛称の後に"（二重窓外窓リフォーム品）"と記載すること。 二重構造のガラス入り建具（二重窓）の内窓のガラス交換については、製品名、製品愛称の後に"（二重窓内窓リフォーム品）"と記載すること。	●								
4	性能区分	文字	6	必須	「断熱等」を記入。									
5	製品型番	半角 英数 大文字	20	必須	申請に使用する製品型番を記載すること。 また、二重窓外窓リフォーム品については、メーカーコードの後を、"2W"とした製品型番とすること。 二重窓内窓リフォーム品については、メーカーコードの後を、"2WU"とした製品型番とすること。 なお、二重窓内窓リフォーム品のリフォーム専用ガラスは、内窓メーカーの純正アタッチメント付部材を使用したガラス等を含む。 内窓メーカーの純正アタッチメント部材を使用したガラスの製品型番の登録に限っては内窓メーカーが行うこと。	●								
6	ガラスサイズ (GLMS)	半角 英数 大文字	1	必須	ガラス1枚当たりのガラスの大きさ（単位：㎡）は、以下の区分で記入すること。 <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr> <td>0.1㎡以上0.8㎡未満</td> <td>0.8㎡以上1.4㎡未満</td> <td>1.4㎡以上2.0㎡未満</td> <td>2.0㎡以上</td> </tr> <tr> <td>S</td> <td>M</td> <td>L</td> <td>G</td> </tr> </table>	0.1㎡以上0.8㎡未満	0.8㎡以上1.4㎡未満	1.4㎡以上2.0㎡未満	2.0㎡以上	S	M	L	G	●
0.1㎡以上0.8㎡未満	0.8㎡以上1.4㎡未満	1.4㎡以上2.0㎡未満	2.0㎡以上											
S	M	L	G											
7	対象製品リスト掲載可能日	日付	10	任意	[7、8について] ※7「対象製品リスト掲載可能日」、8「製品情報の対外非公表を希望する」の両方の欄への記入は不可。 YYYY/MM/DD ※ホームページ掲載日は、別途スケジュールをお知らせします。 掲載可能日の指定が不要の場合には記載不要。 指定した日付までは情報公開されません。									
8	製品情報の対外非公表を希望する	文字	1	任意	非公表：○、公表可能：ブランク ※ホームページ非公表から公表可能になった場合は、○印を削除して再提出してください。 「○」を入力した場合、情報は無期限に公開されません。									
9	備考	文字	60	任意										

[様式A1] 項目説明 2/2

ガラス | 断熱等

項番	項目名	型	最大文字数	必須任意	項目説明	HP公表																																	
10	ガラス分類コード 汎用品ガラス (=1), 二重窓外窓リフォーム品/ 二重窓内窓リフォーム品 (=1), リフォーム専用ガラス (=2) (リスト選択)	半角 英数 大文字	1	必須	汎用品ガラス・二重窓外窓リフォーム品・二重窓内窓リフォーム品の場合は"1" リフォーム専用品 (アタッチメント付きガラス等) は"2"を記載すること。																																		
11	ガラス仕様コード	半角 英数 大文字	4	必須	<p>ガラス仕様コードは、以下の区分で記入すること。</p> <p>(1) 一重窓のガラス交換</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>ガラス仕様名</th> <th>ガラス仕様コード</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>三層複層ガラス</td> <td>3F</td> <td>Low-E有無、Low-E枚数、ガス封入は問わず</td> </tr> <tr> <td>複層真空ガラス</td> <td>3V</td> <td>Low-E有無、Low-E枚数、ガス封入は問わず</td> </tr> <tr> <td>ガス入りLow-E複層ガラス</td> <td>LG</td> <td></td> </tr> <tr> <td>Low-E複層ガラス</td> <td>LA</td> <td></td> </tr> <tr> <td>Low-E真空ガラス</td> <td>LV</td> <td></td> </tr> <tr> <td>複層ガラス</td> <td>FA</td> <td></td> </tr> <tr> <td>真空ガラス</td> <td>FV</td> <td></td> </tr> <tr> <td>単板ガラス</td> <td>T</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 二重窓のガラス交換</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>ガラス仕様名</th> <th>ガラス仕様コード</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>二重窓内窓リフォーム品 (内窓のガラス交換)</td> <td>2WU</td> </tr> <tr> <td>二重窓外窓リフォーム品 (外窓のガラス交換)</td> <td>2W</td> </tr> </tbody> </table>	ガラス仕様名	ガラス仕様コード	備考	三層複層ガラス	3F	Low-E有無、Low-E枚数、ガス封入は問わず	複層真空ガラス	3V	Low-E有無、Low-E枚数、ガス封入は問わず	ガス入りLow-E複層ガラス	LG		Low-E複層ガラス	LA		Low-E真空ガラス	LV		複層ガラス	FA		真空ガラス	FV		単板ガラス	T		ガラス仕様名	ガラス仕様コード	二重窓内窓リフォーム品 (内窓のガラス交換)	2WU	二重窓外窓リフォーム品 (外窓のガラス交換)	2W	
					ガラス仕様名	ガラス仕様コード	備考																																
三層複層ガラス	3F	Low-E有無、Low-E枚数、ガス封入は問わず																																					
複層真空ガラス	3V	Low-E有無、Low-E枚数、ガス封入は問わず																																					
ガス入りLow-E複層ガラス	LG																																						
Low-E複層ガラス	LA																																						
Low-E真空ガラス	LV																																						
複層ガラス	FA																																						
真空ガラス	FV																																						
単板ガラス	T																																						
ガラス仕様名	ガラス仕様コード																																						
二重窓内窓リフォーム品 (内窓のガラス交換)	2WU																																						
二重窓外窓リフォーム品 (外窓のガラス交換)	2W																																						
12	ガラス仕様名	文字	60	必須		●																																	
13	ガラスの仕様	中空層厚さ	文字	60	選択必須	中空層の最小厚さ (mm) を記載すること。 "三層複層ガラス"の場合は、各中空層の合計厚さ (mm) を記載し、備考欄に各中空層厚さ (mm) を記載すること (例: 12,12)。 "単板"の場合は「0」と記載すること。																																	
14		ガラス中央部の熱貫流率 【W/(㎡・K)】	文字	4	選択必須	有効数字2桁で記載すること。																																	
15	日射熱取得率 (8地域対応の場合)	半角 英数 大文字	10	選択必須	小数点以下2桁を記入。																																		
16	グレードコード	半角 英数 大文字	4	必須	グレードコードは、P.6-8の「窓の性能区分とガラスグレードの対比表」を参照のうえ記入すること。	●																																	

※内窓により防音性能が向上するため、すべて「断熱等+防音」の区分での登録となります。なお、防音性能に関する具体的な指標の記載は求めません。

[様式A1] 入力見本

内窓 | 断熱等 + 防音

ホームページより指定様式をダウンロードしてください。赤字箇所が記入いただく項目になります。次頁の「項目説明」を参照のうえ、記入してください。

1	2	3	4	5	6		7	8	9	10
共通					断熱等に関する性能			共通		
メーカーコード	● 製造・輸入事業者名	● 製品名・製品愛称	性能区分	● 製品型番	● 性能区分コード		● 窓サイズ (GLMS) (リスト選択)	開閉方式 (リスト選択)	建具の仕様 (リスト選択)	
					熱貫流率区分	日射熱取得率区分				
必須	必須	必須	必須	必須	選択必須	選択必須	必須	必須	必須	
×××	◇◇◇	▲▲▲	断熱等+防音	■ ■ ■	A		L	F	1	
×××	◇◇◇	◆◆◆	断熱等+防音	▼▼▼	B		M	H	1	
×××	◇◇◇	◆◆=	断熱等+防音	▼-▼	C		S	H	1	

11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21
断熱等に関する性能							共通			防音
ガラスの仕様				開口部の熱貫流率		日射熱取得率 (8地域対応の場合)	対象製品リスト掲載可能日	製品情報の対外非公表を希望する	備考	内窓対応製品
Low-E複層/ 複層/単板/ ダブルLow-E三層複層/ Low-E三層複層/ 三層複層 (リスト選択)	ガスの封入 (リスト選択)	空気層厚さ	ガラス中央部の熱貫流率	熱貫流率	評価方法					
選択必須	選択必須	選択必須	選択必須	選択必須	選択必須	選択必須	任意	任意	任意	必須
			2.1	1.87	JIS A2102		YYYY/MM/DD			○
			2.6	2.13	JIS A2102					○
単板				2.87	二重窓計算式					○

[様式A1] 項目説明 1/2

内窓 | 断熱等 + 防音

項番	項目名		型	最大文字数	必須任意	項目説明	HP公表																				
1	メーカーコード		半角英数	3	必須	決められた所定のものを入力すること。																					
2	製造・輸入事業者名		文字	60	必須		●																				
3	共通	製品名・製品愛称	文字	60	必須	製品名、製品愛称がある場合は記入すること。	●																				
4		性能区分	文字	6	必須	「断熱等 + 防音」と記入。																					
5	製品型番		半角英数 大文字	20	必須	申請に使用する製品型番を記入すること。 例外的にハイフンは許可、他の型番との重複は不可とする。	●																				
6	断熱等に関する性能	性能区分コード	半角英数 大文字	1	選択必須	<p>[6,7について]</p> <p>※6「熱貫流率区分」、7「日射熱取得率区分」の両方の欄への記入は不可。 性能区分コードは、以下の区分で記入すること。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>熱貫流率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>P</td> <td>1.1以下</td> </tr> <tr> <td>S</td> <td>1.1超1.5以下</td> </tr> <tr> <td>A</td> <td>1.5超1.9以下</td> </tr> <tr> <td>B</td> <td>1.9超2.3以下</td> </tr> <tr> <td>C</td> <td>2.3超2.9以下</td> </tr> <tr> <td>D</td> <td>2.9超3.5以下</td> </tr> <tr> <td>E</td> <td>3.5超4.7以下</td> </tr> </tbody> </table>	区分	熱貫流率	P	1.1以下	S	1.1超1.5以下	A	1.5超1.9以下	B	1.9超2.3以下	C	2.3超2.9以下	D	2.9超3.5以下	E	3.5超4.7以下	●				
		区分	熱貫流率																								
P	1.1以下																										
S	1.1超1.5以下																										
A	1.5超1.9以下																										
B	1.9超2.3以下																										
C	2.3超2.9以下																										
D	2.9超3.5以下																										
E	3.5超4.7以下																										
7	日射熱取得率区分	半角英数 小文字	1	選択必須 ※8地域対応のみ	<p>窓およびガラスの日射熱取得率は、以下の区分で記入すること。 (みらいエコ住宅2026事業の8地域製品の場合に必須)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>窓の日射熱取得率</th> <th>ガラスの日射熱取得率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>0.52以下</td> <td>0.65以下</td> </tr> <tr> <td>Y</td> <td>Z</td> </tr> </tbody> </table>	窓の日射熱取得率	ガラスの日射熱取得率	0.52以下	0.65以下	Y	Z	●															
窓の日射熱取得率	ガラスの日射熱取得率																										
0.52以下	0.65以下																										
Y	Z																										
8	窓サイズ (GLMS)		半角英数 大文字	1	必須	<p>窓の大きさ (単位: m²) は、以下の区分で記入すること。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>0.2m²以上1.6m²未満</th> <th>1.6m²以上2.8m²未満</th> <th>2.8m²以上4.0m²未満</th> <th>4.0m²以上</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>S</td> <td>M</td> <td>L</td> <td>G</td> </tr> </tbody> </table>	0.2m ² 以上1.6m ² 未満	1.6m ² 以上2.8m ² 未満	2.8m ² 以上4.0m ² 未満	4.0m ² 以上	S	M	L	G	●												
0.2m ² 以上1.6m ² 未満	1.6m ² 以上2.8m ² 未満	2.8m ² 以上4.0m ² 未満	4.0m ² 以上																								
S	M	L	G																								
9	共通	開閉方式	半角英数 大文字	1	必須	<p>開閉形式は、以下の区分で記入すること。 なお、「その他」の場合には、具体的な開閉方式を備考欄に記入すること。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>引き違い</th> <th>開き</th> <th>FIX</th> <th>上げ下げ</th> <th>ルーバー</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H</td> <td>T</td> <td>F</td> <td>U</td> <td>R</td> </tr> <tr> <th>プロジェクト</th> <th>回転</th> <th>多機能</th> <th>折り</th> <th>その他</th> </tr> <tr> <td>P</td> <td>K</td> <td>S</td> <td>W</td> <td>X</td> </tr> </tbody> </table>	引き違い	開き	FIX	上げ下げ	ルーバー	H	T	F	U	R	プロジェクト	回転	多機能	折り	その他	P	K	S	W	X	
引き違い		開き	FIX	上げ下げ	ルーバー																						
H	T	F	U	R																							
プロジェクト	回転	多機能	折り	その他																							
P	K	S	W	X																							
10	建具の仕様		半角数字	1	必須	<p>サッシの材質は、以下の区分で記入すること。 ※1その他材料とは主に樹脂製または木材を指す。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>樹脂製</th> <th>木製</th> <th>金属とその他材料の複合構造 ※1</th> <th>金属製熱遮断構造</th> <th>金属 (左記以外のもの)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>2</td> <td>3</td> <td>4</td> <td>5</td> </tr> </tbody> </table>	樹脂製	木製	金属とその他材料の複合構造 ※1	金属製熱遮断構造	金属 (左記以外のもの)	1	2	3	4	5											
樹脂製	木製	金属とその他材料の複合構造 ※1	金属製熱遮断構造	金属 (左記以外のもの)																							
1	2	3	4	5																							
11	断熱等に関する性能	内窓のガラスの仕様	文字	20	選択必須	<p>[11~13について]</p> <p>※ガラスの仕様を判断した「Low-E複層/複層/単板+ガス封入+空気層厚 (mm)」を記入すること。 14に熱貫流率の試験又は計算に用いたガラスのガラス中央部熱貫流率が記載されている場合は記載不要。 "Low-E複層"・"複層"・"単板"・"ダブルLow-E三層複層"・"Low-E三層複層"・"三層複層"の別を記載すること。 ダブルLow-E: 2枚以上のガラス表面にLow-E膜を使用したLow-E三層複層ガラス。</p>																					
12		ガラスの封入 (注)	文字	1	選択必須	アルゴンガス又は熱伝導率がこれと同等以下のものが封入されている場合は"有"それ以外の場合は"無"と記載すること。																					
13		空気層厚さ (注)	半角英数	10	選択必須	<p>※空気層の最小厚さ (mm) を記載すること。 "ダブルLow-E三層複層"・"Low-E三層複層"・"三層複層"の場合は、各空気層の合計厚さ (mm) を記入し、備考欄に各空気層厚さ (mm) を記載すること (例: 12,12)。 "単板"の場合は「0」と記載すること。</p>																					
14		ガラス中央部の熱貫流率 (注)	半角英数	30	選択必須	15に記載した熱貫流率の試験又は計算に用いたガラスのガラス中央部熱貫流率を「有効数字2桁」以上で記載すること。 ※表1にて評価をした場合は記載不要。																					

[様式A1] 項目説明 2/2

内窓 | 断熱等 + 防音

項番	項目名		型	最大文字数	必須任意	項目説明	HP公表	
15	断熱等に関する性能	開口部の熱貫流率	熱貫流率 (注)	半角数字	10	選択必須	16の方法による計算結果の熱貫流率を記載すること。 有効数字2桁以上を記載すること。	
16		評価方法 (注)	文字	60	選択必須	「JIS A 2102-1 附属書JD」に規定される既存窓の情報がない場合の改修窓の熱貫流率及び国立研究開発法人建築研究所が公表する「平成28年省エネルギー基準に準拠したエネルギー消費性能の評価に関する技術情報 (住宅)」の「2. エネルギー消費性能の算定方法 2-1算定方法 第三章第三節 熱貫流率及び線熱貫流率5.2.4大部分が透明材料で構成されている開口部(窓等)又は大部分が不透明材料で構成されている開口部(ドア等)の熱貫流率」(令和7年4月更新)に示される二重窓の熱貫流率計算式による。 (http://www.kenken.go.jp/becc/house.html) ※評価に用いる外窓仕様は、「金属製建具+単板ガラス」とすること。		
17		日射熱取得率 (8地域対応の場合)	半角数字	10	選択必須 ※8地域対応のみ	国立研究開発法人建築研究所が公表する「平成28年省エネルギー基準に準拠したエネルギー消費性能の評価に関する技術情報 (住宅)」の「2. エネルギー消費性能の算定方法 2.1算定方法 第三章第四節 日射熱取得率 6.2.1「大部分が透明材料で構成される開口部 (窓等)の垂直面日射熱取得率」式 (6) に示される計算方法により求めた値を記入すること。		
18	共通	対象製品リスト掲載可能日	日付	10	任意	[18、19 について] ※18「対象製品リスト掲載可能日」、 19「製品情報の対外非公表を希望する」の両方の欄への記入は不可。 YYYY/MM/DD 掲載可能日の指定が不要の場合には記載不要。 指定した日付までは情報公開されません。		
19		製品情報の対外非公表を希望する	固定値	1	任意	非公表：○、公表可能：ブランク ※ホームページ非公表から公表可能になった場合は、 ○印を削除して再提出してください。 「○」を入力した場合、情報は無期限に公開されません。		
20		備考	文字	60	任意			
21	防音	内窓対応製品	固定値	1	必須	内窓として使用される製品に「○」を記入。		

[様式A1] 入力見本

外窓 | 断熱等

ホームページより指定様式をダウンロードしてください。赤字箇所が記入いただく項目になります。次頁の「項目説明」を参照のうえ、記入してください。

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
共通										断熱等に関する性能	
メーカーコード	製造・輸入事業者名	製品名・製品愛称	性能区分 (型番入力すると自動で入力されます)	製品型番	窓サイズ (GLMS) (リスト選択)	開閉方式 (リスト選択)	対象製品リスト 掲載可能日	製品情報の対外非公表を希望する	備考	性能区分コード	
										熱貫流率区分 (リスト選択)	日射熱取得率区分 (リスト選択)
必須	必須	必須	必須	必須	必須	必須	(任意)	(任意)	(任意)	選択必須	選択必須
×××	◇◇◇	▲▲▲	断熱等	■ ■ ■	L	F	YYYY/MM/DD			A	
×××	◇◇◇	◆◆◆	断熱等	▼▼▼	M	H				B	
×××	◇◇◇	■ ■ ■	断熱等	▲▲▲	M	H					Y
×××	◇◇◇	▲▲▲	断熱等	■ ■ ■	M	H				P	
×××	◇◇◇	▼▼▼	断熱等	◆◆◆	G	H				S	
×××	◇◇◇	◆◆◆	断熱等	▼▼▼	M	H				B	

13	14	15	16	17	18	19	20	21	22
断熱等に関する性能									
建具の仕様	工法		建具等の基準				開口部の熱貫流率		日射熱取得率 (8地域対応の場合)
			ガラスの仕様				熱貫流率	評価方法	
構造 (リスト選択)	取付方法 (リスト選択)	中高層用 (リスト選択)	Low-E複層/ 複層/単板/ ダブルLow-E三層複層/ Low-E三層複層/ 三層複層(リスト選択)	ガスの封入 (リスト選択)	空気層厚さ	ガラス 中央部の 熱貫流率			
必須	選択必須	選択必須	選択必須	選択必須	選択必須	選択必須	選択必須	選択必須	選択必須
1	1	○				1.5	1.87	JIS A2102	
2	2	○				2.0	2.3	JIS A2102	
5	1								0.52
1	2					0.59	1.1	JIS A4710	
1	1		ダブルLow-E三層複層	有	12mm以上			サッシ協性能値	
3	1		Low-E複層	有	14mm以上			表 1	

[様式A1] 項目説明 1/2

外窓 | 断熱等

項番	項目名		型	最大文字数	必須任意	項目説明	HP公表																				
1	メーカーコード		半角英数	3	必須	決められた所定のものを入力すること。																					
2	製造・輸入事業者名		文字	60	必須		●																				
3	製品名・製品愛称		文字	60	必須	製品名、製品愛称がある場合は記入すること。	●																				
4	性能区分		文字	6	必須	「断熱等」と記入。																					
5	製品型番		半角英数 大文字	20	必須	申請に使用する製品型番を記入すること。 例外的にハイフンは許可、他の型番との重複は不可とする。	●																				
6	窓サイズ (GLMS)		半角英数 大文字	1	必須	窓の大きさ (単位: m ²) は、以下の区分で記入すること。 <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr> <td>0.2m²以上1.6m²未満</td> <td>1.6m²以上2.8m²未満</td> <td>2.8m²以上4.0m²未満</td> <td>4.0m²以上</td> </tr> <tr> <td>S</td> <td>M</td> <td>L</td> <td>G</td> </tr> </table>	0.2m ² 以上1.6m ² 未満	1.6m ² 以上2.8m ² 未満	2.8m ² 以上4.0m ² 未満	4.0m ² 以上	S	M	L	G	●												
0.2m ² 以上1.6m ² 未満	1.6m ² 以上2.8m ² 未満	2.8m ² 以上4.0m ² 未満	4.0m ² 以上																								
S	M	L	G																								
7	共通 開閉方式		半角英数 大文字	1	必須	開閉形式は、以下の区分で記入すること。 なお、「その他」の場合には、具体的な開閉方式を備考欄に記入すること。 <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr> <td>引き違い</td> <td>開き</td> <td>FIX</td> <td>上げ下げ</td> <td>ルーバー</td> </tr> <tr> <td>H</td> <td>T</td> <td>F</td> <td>U</td> <td>R</td> </tr> <tr> <td>プロジェクト</td> <td>回転</td> <td>多機能</td> <td>折り</td> <td>その他</td> </tr> <tr> <td>P</td> <td>K</td> <td>S</td> <td>W</td> <td>X</td> </tr> </table>	引き違い	開き	FIX	上げ下げ	ルーバー	H	T	F	U	R	プロジェクト	回転	多機能	折り	その他	P	K	S	W	X	
引き違い	開き	FIX	上げ下げ	ルーバー																							
H	T	F	U	R																							
プロジェクト	回転	多機能	折り	その他																							
P	K	S	W	X																							
8	対象製品リスト掲載可能日		日付	10	任意	※「対象製品リスト掲載可能日」、「製品情報の対外非公表を希望する」の両方の欄への記入は不可。 YYYY/MM/DD 掲載可能日の指定が不要の場合には記載不要。 指定した日付までは情報公開されません。																					
9	製品情報の対外非公表を希望する		文字	1	任意	非公表: ○、公表可能: ブランク ※ホームページ非公表から公表可能になった場合は、○印を削除して再提出してください。 「○」を入力した場合、情報は無期限に公開されません。																					
10	備考		文字	60	任意																						
11	断熱等に関する性能	性能区分コード	半角英数 大文字	1	選択必須	[11, 12について] ※11「熱貫流率区分」、12「日射熱取得率区分」の両方の欄への記入は不可。 先進的窓リノベ事業は11必須。 性能区分コードは、以下の区分で記入すること。 <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr> <th>区分</th> <th>熱貫流率</th> </tr> <tr> <td>P</td> <td>1.1以下</td> </tr> <tr> <td>S</td> <td>1.1超1.5以下</td> </tr> <tr> <td>A</td> <td>1.5超1.9以下</td> </tr> <tr> <td>B</td> <td>1.9超2.3以下</td> </tr> <tr> <td>C</td> <td>2.3超2.9以下</td> </tr> <tr> <td>D</td> <td>2.9超3.5以下</td> </tr> <tr> <td>E</td> <td>3.5超4.7以下</td> </tr> </table>	区分	熱貫流率	P	1.1以下	S	1.1超1.5以下	A	1.5超1.9以下	B	1.9超2.3以下	C	2.3超2.9以下	D	2.9超3.5以下	E	3.5超4.7以下	●				
区分		熱貫流率																									
P	1.1以下																										
S	1.1超1.5以下																										
A	1.5超1.9以下																										
B	1.9超2.3以下																										
C	2.3超2.9以下																										
D	2.9超3.5以下																										
E	3.5超4.7以下																										
12	日射熱取得率区分	半角英数 小文字	1	選択必須 8地域対応のみ	窓およびガラスの日射熱取得率は、以下の区分で記入すること。 (みらいエコ住宅2026事業の8地域製品の場合に必須) <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr> <th>窓の日射熱取得率</th> <th>ガラスの日射熱取得率</th> </tr> <tr> <td>0.52以下</td> <td>0.65以下</td> </tr> <tr> <td>Y</td> <td>Z</td> </tr> </table>	窓の日射熱取得率	ガラスの日射熱取得率	0.52以下	0.65以下	Y	Z	●															
窓の日射熱取得率	ガラスの日射熱取得率																										
0.52以下	0.65以下																										
Y	Z																										
13	建具の仕様	構造	半角英数	1	必須	[13~22 断熱性能について] ※13「建具の仕様 構造」に加えて16~19「ガラスの仕様」 又は、20、21「開口部の熱貫流率」のいずれかの欄に記入すること。 サッシの材質は、以下の区分で記入すること。 ※1その他材料とは主に樹脂製または木材を指す。 <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr> <th>樹脂製</th> <th>木製</th> <th>金属とその他材料の複合構造 ※1</th> <th>金属製熱遮断構造</th> <th>金属 (左記以外のもの)</th> </tr> <tr> <td>1</td> <td>2</td> <td>3</td> <td>4</td> <td>5</td> </tr> </table>	樹脂製	木製	金属とその他材料の複合構造 ※1	金属製熱遮断構造	金属 (左記以外のもの)	1	2	3	4	5											
樹脂製	木製	金属とその他材料の複合構造 ※1	金属製熱遮断構造	金属 (左記以外のもの)																							
1	2	3	4	5																							

[様式A1] 項目説明 2/2

外窓 | 断熱等

項番	項目名		型	最大文字数	必須任意	項目説明	HP公表				
14	工法	取付方法	文字	1	選択必須	<p>製品の取り付け工法は、以下の区分で記入すること。 (カバー工法で取り付け可能な製品は1、それ以外は2と記載。) ※カバー、はつり兼用製品も1と記載。1を選択した場合は、カバー工法納まりで性能評価をしてください。</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td>カバー工法</td> <td>はつり</td> </tr> <tr> <td>1</td> <td>2</td> </tr> </table>	カバー工法	はつり	1	2	
カバー工法		はつり									
1	2										
15	中高層用	文字	1	選択必須	<p>中高層住宅用の製品である場合「○」を記載すること。 (中高層用製品は○を記載、それ以外は無記載。) ※中高層住宅に使用可能な製品であって、低層住宅用としても兼用される製品については○を記載。</p>						
16	建具等の基準	ガラスの仕様 Low-E複層/ 複層/単板/ ダブルLow-E 三層複層/ Low-E三層複層/ 三層複層	文字	20	選択必須	<p>[16~18について] ※ガラスの仕様を判断した「Low-E複層/複層/単板+ガス封入+空気層厚さ (mm)」を記入すること。 19に熱貫流率の試験又は計算に用いたガラスのガラス中央部熱貫流率が記載されている場合は記載不要。</p> <p>----- "Low-E複層"・"複層"・"単板"・"ダブルLow-E三層複層"・"Low-E三層複層"・"三層複層"の別を記載すること。 ダブルLow-E: 2枚以上のガラス表面にLow-E膜を使用したLow-E三層複層ガラス。</p>					
17		ガラスの仕様 ガスの封入	文字	1	選択必須	アルゴンガス又は熱伝導率がこれと同等以下のものが封入されている場合は"有"、それ以外の場合は"無"と記載すること。					
18		ガラスの仕様 空気層厚さ	半角英数	10	選択必須	※空気層の最小厚さ (mm) を記載すること。"ダブルLow-E三層複層"・"Low-E三層複層"・"三層複層"の場合は、各空気層の合計厚さ (mm) を記入し、備考欄に各空気層厚さ (mm) を記載すること (例: 12.12)。 "単板"の場合は「0」と記載すること。					
19		ガラスの仕様 ガラス中央部の熱貫流率	半角英数	30	選択必須	20に記載した熱貫流率の試験又は計算に用いたガラスのガラス中央部熱貫流率を有効数字2桁以上で記載すること。 ※表1にて評価をした場合は記載不要。					
20	開口部の熱貫流率	熱貫流率	半角英数	10	選択必須	21の方法による試験結果又は計算結果の熱貫流率を記載すること。 有効数字2桁以上を記載すること。 ※表1にて評価をした場合は記載不要。					
21		評価方法	文字	60	選択必須	<p>「JIS A 4710」「JIS A 1492」「ISO 12567-1」に規定される断熱性能試験方法、もしくは、「JIS A 2102-1」「JIS A 2102-2」「ISO 10077-1」「ISO 10077-2」に規定される断熱性能計算方法による。</p> <p>なお、「JIS A2102-1」にて計算を行う場合は、国立研究開発法人建築研究所が公表する「平成28年省エネルギー基準に準拠したエネルギー消費性能の評価に関する技術情報 (住宅)」の「2. エネルギー消費性能の算定方法 2.1算定方法 第三章第三節 熱貫流率及び線熱貫流率 5.2.4大部分が透明材料で構成されている開口部(窓等)又は大部分が不透明材料で構成されている開口部(ドア等)の熱貫流率 付録B 窓又はドアの熱貫流率 B.1 大部分がガラスで構成されている開口部(窓等)」(令和7年4月更新)に示される表1「適用可能な窓の面積・寸法」及び表2「適用可能な窓の熱貫流率・線熱貫流率」の値を用いることができる。</p> <p>また、上記試験方法、計算方法によらず、建具とガラスの仕様に応じて熱貫流率を定めた「表1」あるいは一般社団法人日本サッシ協会作成の「建具とガラスの組合せによる開口部の熱貫流率表」に基づく性能値を引用することもできる。(サッシ協会の熱貫流率表の性能値を引用した場合は「サッシ協性能値」と記載すること)</p>					
22	開口部の熱貫流率	日射熱取得率 (8地域対応の場合)	半角英数	10	選択必須 8地域対応のみ	<p>「JIS A 1493」「JIS R 3106」「ISO 9050」に規定される試験方法、もしくは「JIS A 2103」に規定される計算方法による。</p> <p>また、上記試験方法、計算方法によらず、国立研究開発法人建築研究所が公表する「平成28年省エネルギー基準に準拠したエネルギー消費性能の評価に関する技術情報 (住宅)」の「2. エネルギー消費性能の算定方法 2.1算定方法 第三章第四節 日射熱取得率 付録C「大部分が透明材料で構成される開口部(窓等)の垂直面日射熱取得率-ガラスの日射熱取得率等を用いる場合-」に示される方法により求めた値 (表1「ガラスの垂直面日射熱取得率」、表2 (a) 「(参考) 大部分が透明材料で構成される開口部(窓等)の(一重構造の建具)の垂直面日射熱取得率 (木製建具又は樹脂製建具)」および表2 (b) 「(参考) 大部分が透明材料で構成される開口部(窓等)の(一重構造の建具)の垂直面日射熱取得率 (木と金属の複合材料製建具又は樹脂と金属の複合材料製建具、金属性熱遮断構造建具又は金属製建具)」の値を含む)を用いることができる。</p>					

[様式A1] 入力見本

ドア | 断熱等

ホームページより指定様式をダウンロードしてください。赤字箇所が記入いただく項目になります。次頁の「項目説明」を参照のうえ、記入してください。

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
共通									
メーカーコード	● 製造・輸入事業者名	● 製品名・製品愛称	性能区分 (型番入力すると自動で入力されます)	● 製品型番	● 開戸・引戸サイズ (1~5) (リスト選択)	● 開閉方式	対象製品リスト掲載可能日	製品情報の対外非公表を希望する	備考
必須	必須	必須	必須	必須	必須	必須	(任意)	(任意)	(任意)
×××	◇◇◇	▲▲▲	断熱等	089DOORA1	1	D	YYYY/MM/DD		
×××	◇◇◇	▲▲▲	断熱等	089DOORA2	2	D			
×××	◇◇◇	▲▲▲	断熱等	089DOORA3	3	D			
×××	◇◇◇	◆◆◆	断熱等	089DOORB2	2	D			
×××	◇◇◇	■ ■ ■	断熱等	089DOORY3	3	D			
×××	◇◇◇	▲▲▲	断熱等	089DOORC4	4	E			
×××	◇◇◇	◆◆◆	断熱等	089DOORC1	1	D			
×××	◇◇◇	■ ■ ■	断熱等	089DOORP2	2	D			
×××	◇◇◇	▼▼▼	断熱等	089DOORS5	5	E			

11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24
断熱等に関する性能													
● 性能区分コード		建具等の基準							開口部の熱貫流率		日射熱取得率 (8地域対応の場合)	工法	
熱貫流率区分	日射熱取得率区分	建具の仕様			ガラスの仕様				熱貫流率	評価方法		取付方法	中高層用
		枠の仕様 (リスト選択)	戸の仕様	ポスト有無 (リスト選択)	Low-E複層/複層/単板/三層複層 (リスト選択)	ガラスの封入 (リスト選択)	空気層厚さ	ガラス中央部の熱貫流率					
選択必須	選択必須	必須	必須	必須	選択必須	選択必須	選択必須	選択必須	選択必須	選択必須	選択必須	必須	選択必須
A		3	8	無						表2		2	○
A		3	8	無						表2		1	○
A		3	8	無						表2		1	
B		2	3	無	LowE複層	無	15mm以上			表2		2	
	Y	3	4	無	複層	無	厚み問わず			表2		2	
C		2	8	無					2.12	JIS A4710		1	○
C		4	6	無				2.0	3.45	JIS A2102		1	○
P		3	9	無					0.89	JIS A4710		2	
S		3	9	無						サッシ協会性能値		2	

[様式A1] 項目説明 1/2

ドア | 断熱等

項番	項目名		型	最大文字数	必須任意	項目説明	HP公表																																																	
1	メーカーコード		半角英数	3	必須	決められた所定のものを入力すること。																																																		
2	製造・輸入事業者名		文字	60	必須		●																																																	
3	製品名・製品愛称		文字	60	必須	製品名、製品愛称がある場合は記入すること。	●																																																	
4	性能区分		文字	6	必須	「断熱等」と記入。																																																		
5	製品型番		半角英数 大文字	20	必須	申請に使用する製品型番を記入すること。 例外的にハイフンは許可、他の型番との重複は不可とする。	●																																																	
6	共通	開戸・引戸サイズ (1~5)		半角英数 大文字	1	必須	<p>開戸・引戸の大きさ (単位: m²) は、以下の区分で記入すること。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">サイズ区分</th> <th colspan="2">開戸</th> <th colspan="4">引戸</th> </tr> <tr> <th>1.0平米以上、1.6平米未満</th> <th>1.6平米以上、1.8平米未満</th> <th>小</th> <th>中</th> <th>大</th> <th>特大</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>1.0平米以上、1.6平米未満</td> <td>小</td> <td>小</td> <td>1.0平米以上、1.6平米未満</td> <td>小</td> <td>小</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>1.6平米以上、1.8平米未満</td> <td>中</td> <td>中</td> <td>1.6平米以上、2.8平米未満</td> <td>小</td> <td>中</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>1.8平米以上、2.8平米未満</td> <td>大</td> <td>大</td> <td>2.8平米以上、3.0平米未満</td> <td>大</td> <td>大</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>2.8平米以上、4.0平米未満</td> <td>特大</td> <td>特大</td> <td>3.0平米以上、4.0平米未満</td> <td>特大</td> <td>特大</td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>4.0平米以上</td> <td>特大</td> <td>特大</td> <td>4.0平米以上</td> <td>特大</td> <td>特大</td> </tr> </tbody> </table>	サイズ区分	開戸		引戸				1.0平米以上、1.6平米未満	1.6平米以上、1.8平米未満	小	中	大	特大	1	1.0平米以上、1.6平米未満	小	小	1.0平米以上、1.6平米未満	小	小	2	1.6平米以上、1.8平米未満	中	中	1.6平米以上、2.8平米未満	小	中	3	1.8平米以上、2.8平米未満	大	大	2.8平米以上、3.0平米未満	大	大	4	2.8平米以上、4.0平米未満	特大	特大	3.0平米以上、4.0平米未満	特大	特大	5	4.0平米以上	特大	特大	4.0平米以上	特大	特大	●
		サイズ区分	開戸		引戸																																																			
			1.0平米以上、1.6平米未満	1.6平米以上、1.8平米未満	小	中	大	特大																																																
		1	1.0平米以上、1.6平米未満	小	小	1.0平米以上、1.6平米未満	小	小																																																
		2	1.6平米以上、1.8平米未満	中	中	1.6平米以上、2.8平米未満	小	中																																																
		3	1.8平米以上、2.8平米未満	大	大	2.8平米以上、3.0平米未満	大	大																																																
4	2.8平米以上、4.0平米未満	特大	特大	3.0平米以上、4.0平米未満	特大	特大																																																		
5	4.0平米以上	特大	特大	4.0平米以上	特大	特大																																																		
7	開閉方式		半角英数 大文字	1	必須	<p>開閉形式は、以下の区分で記入すること。 なお、「その他」の場合には、具体的な開閉方式を備考欄に記入すること。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>開戸</th> <th>引戸</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>D</td> <td>E</td> </tr> </tbody> </table>	開戸	引戸	D	E	●																																													
開戸	引戸																																																							
D	E																																																							
8	対象製品リスト掲載可能日		日付	10	任意	<p>※8「対象製品リスト掲載可能日」、9「製品情報の対外非公表を希望する」の両方の欄への記入は不可。</p> <p>YYYY/MM/DD 掲載可能日の指定が不要の場合には記載不要。 指定した日付までは情報公開されません。</p>																																																		
9	製品情報の対外非公表を希望する		文字	1	任意	<p>非公表：○、公表可能：ブランク</p> <p>※ホームページ非公表から公表可能になった場合は、○印を削除して再提出してください。 「○」を入力した場合、情報は無期限に公開されません。</p>																																																		
10	備考		文字	60	任意																																																			
11	断熱等に関する性能	性能区分コード		半角英数 大文字	1	選択必須	<p>[11, 12について]</p> <p>※11「熱貫流率区分」、12「日射熱取得率区分」の両方の欄への記入は不可。 性能区分コードは、以下の区分で記入すること。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>熱貫流率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>P</td> <td>1.1以下</td> </tr> <tr> <td>S</td> <td>1.1超1.5以下</td> </tr> <tr> <td>A</td> <td>1.5超1.9以下</td> </tr> <tr> <td>B</td> <td>1.9超2.3以下</td> </tr> <tr> <td>C</td> <td>2.3超2.9以下</td> </tr> <tr> <td>D</td> <td>2.9超3.5以下</td> </tr> <tr> <td>E</td> <td>3.5超4.7以下</td> </tr> </tbody> </table>	区分	熱貫流率	P	1.1以下	S	1.1超1.5以下	A	1.5超1.9以下	B	1.9超2.3以下	C	2.3超2.9以下	D	2.9超3.5以下	E	3.5超4.7以下	●																																
		区分	熱貫流率																																																					
P	1.1以下																																																							
S	1.1超1.5以下																																																							
A	1.5超1.9以下																																																							
B	1.9超2.3以下																																																							
C	2.3超2.9以下																																																							
D	2.9超3.5以下																																																							
E	3.5超4.7以下																																																							
12	日射熱取得率区分		半角英数 小文字	1	選択必須 8地域対応のみ	<p>窓およびガラスの日射熱取得率は、以下の区分で記入すること。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>窓の日射熱取得率</th> <th>ガラスの日射熱取得率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>0.52以下</td> <td>0.65以下</td> </tr> <tr> <td>Y</td> <td>Z</td> </tr> </tbody> </table>	窓の日射熱取得率	ガラスの日射熱取得率	0.52以下	0.65以下	Y	Z	●																																											
窓の日射熱取得率	ガラスの日射熱取得率																																																							
0.52以下	0.65以下																																																							
Y	Z																																																							
13	建具等の基準	建具の仕様	半角英数	1	必須	<p>[13~21 断熱性能について]</p> <p>※13~15「建具の仕様」に加えて16~19「ガラスの仕様」又は、20~21「開口部の熱貫流率」のいずれかの欄に記入すること。枠の材質は、以下の区分で記入すること。 ※1その他材料とは主に樹脂製または木材を指す。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>木製</th> <th>金属と 金属材料の 複合構造※1</th> <th>金属製 熱遮断構造</th> <th>金属</th> <th>左記以外の もの</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>2</td> <td>3</td> <td>4</td> <td>5</td> </tr> </tbody> </table>	木製	金属と 金属材料の 複合構造※1	金属製 熱遮断構造	金属	左記以外の もの	1	2	3	4	5																																								
木製	金属と 金属材料の 複合構造※1	金属製 熱遮断構造	金属	左記以外の もの																																																				
1	2	3	4	5																																																				

[様式A1] 項目説明 2/2

ドア | 断熱等

項番	項目名		型	最大文字数	必須任意	項目説明	HP公表																				
14	建具等の基準	戸の仕様	半角数字	2	必須	戸の材質は、以下の区分で記入すること。																					
						<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>木製断熱積層構造</th> <th>高断熱フラッシュ構造</th> <th>断熱フラッシュ構造</th> <th>フラッシュ構造</th> <th>木製</th> <th>ハニカムフラッシュ構造</th> <th>左記以外のもの</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ガラス有</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>3</td> <td>4</td> <td>5</td> <td>6</td> <td>7</td> </tr> <tr> <td>ガラス無</td> <td>8</td> <td>9</td> <td>10</td> <td>11</td> <td>12</td> <td>13</td> <td>14</td> </tr> </tbody> </table>			木製断熱積層構造	高断熱フラッシュ構造	断熱フラッシュ構造	フラッシュ構造	木製	ハニカムフラッシュ構造	左記以外のもの	ガラス有	1	2	3	4	5	6	7	ガラス無	8	9	10
			木製断熱積層構造	高断熱フラッシュ構造	断熱フラッシュ構造	フラッシュ構造		木製	ハニカムフラッシュ構造	左記以外のもの																	
		ガラス有	1	2	3	4		5	6	7																	
		ガラス無	8	9	10	11		12	13	14																	
ポストの有無	文字	1	必須	戸にポストが設置される場合は“有”、設置されない場合は“無”と記載すること。なお、戸にポストが設置されるものと設置されないものが設定されている場合はポスト有りの性能にてポスト無しを包含することができる。																							
Low-E複層/複層/単板/三層複層	文字	60	選択必須 1-7地域対応	[16~18について] ※ガラスの性能を判断した、「Low-E複層/複層/単板+ガラスの封入+空気層厚さ(mm)」を記入すること。21に熱貫流率の試験又は計算に用いたガラスのガラス中央部熱貫流率が記載されている場合は記載不要。																							
ガラスの仕様	ガラスの封入	文字	1	選択必須 1-7地域対応	アルゴンガス又は熱伝導率がこれと同等以下のものが封入されている場合は“有”、それ以外の場合は“無”と記載すること。																						
18		空気層厚さ	半角英数	10	選択必須 1-7地域対応	※空気層の最小厚さ(mm)を記載すること。“三層複層”の場合は、各空気層の合計厚さ(mm)を記入し、備考欄に各空気層厚さ(mm)を記載すること(例:12,12)。“単板”の場合は「0」と記載すること。																					
19		ガラス中央部の熱貫流率	半角英数	30	選択必須 1-7地域対応	20に記載した熱貫流率の試験又は計算に用いたガラスのガラス中央部熱貫流率を有効数字2桁以上で記載すること。※表2にて評価をした場合は記載不要。																					
20	開口部の熱貫流率	熱貫流率	半角英数	10	選択必須 1-7地域対応	21の方法による試験結果又は計算結果の熱貫流率を記載すること。有効数字2桁以上で記載すること。※表2にて評価をした場合は記載不要。																					
21	評価方法	評価方法	文字	60	選択必須 1-7地域対応	「JIS A 4710」「ISO 12567-1」に規定される断熱性能試験方法、もしくは、「JIS A 2102-1」「JIS A 2102-2」「ISO 10077-1」「ISO 10077-2」に規定される断熱性能計算方法による。なお、「JIS A 2102-1」にて計算を行う場合は、国立研究開発法人建築研究所が公表する「平成28年省エネルギー基準に準拠したエネルギー消費性能の評価に関する技術情報(住宅)」の「2. エネルギー消費性能の算定方法 2.1算定方法 第三章第三節 熱貫流率及び線熱貫流率 5.2.4大部分が透明材料で構成されている開口部(窓等)又は大部分が不透明材料で構成されている開口部(ドア等)の熱貫流率付録B 窓又はドアの熱貫流率 B.2大部分がガラスで構成されていないドア等の開口部」に示される表4「適用可能なドアの面積・寸法」、表5「戸の種類に応じた熱貫流率及び線熱貫流率」、表6「枠(フレーム)の種類に応じた熱貫流率」の値を用いることができる。また、上記試験方法、計算方法によらず、枠、戸、ガラスの仕様に応じて熱貫流率を定めた「表2」あるいは一般社団法人日本サッシ協会の「建具とガラスの組合せによる開口部の熱貫流率表」に基づく性能値を引用することもできる。(サッシ協会の熱貫流率表の性能値を引用した場合は「サッシ協性能値」と記載すること)																					
22	日射熱取得率(8地域対応の場合)	日射熱取得率	半角数字	10	選択必須 8地域対応のみ	国立研究開発法人建築研究所が公表する「平成28年省エネルギー基準に準拠したエネルギー消費性能の評価に関する技術情報(住宅)」の「2. エネルギー消費性能の算定方法 2.1算定方法 第三章第四節 日射熱取得率 6.2 垂直面日射熱取得率により求めた値を記入すること。																					
23	工法	取付方法	文字	1	必須	製品の取り付け工法は、以下の区分で記入すること。カバー工法で取り付け可能な製品は1、それ以外は2と記載。※カバー、はつり兼用製品も1と記載。1を選択した場合は、カバー工法納まりで性能評価をしてください。 <table border="1"><tr><td>カバー工法</td><td>はつり</td></tr><tr><td>1</td><td>2</td></tr></table>	カバー工法	はつり	1	2																	
カバー工法	はつり																										
1	2																										
24		中高層用	文字	1	選択必須	中高層住宅用の製品である場合「○」を記載すること。(中高層用製品は「○」を記載、それ以外は無記載。)※中高層住宅に使用可能な製品であって、低層住宅用としても兼用される製品については「○」を記載。																					



先進的窓リノベ
2026事業

性能証明書について

性能証明書の発行ルール

- ・メーカー等は、本事業に登録された製品が、対象となる工事に使用された場合に、性能証明書の発行をしてください。工事施工業者（申請者）が交付申請をする際に必要な書類です。様式は、自由です。必要項目等は次頁以降のサンプルを参照してください。



性能証明書は、重複して発行しないようにシリアルナンバーを附番し管理してください。また、シリアルナンバーは、前年度までに発行した性能証明書の附番とも重複しないようにしてください。

- ・メーカー等は、本事業に登録された製品が、対象となる工事に使用された場合に、性能証明書の発行をしてください。工事施工業者（申請者）が交付申請をする際に必要な書類です。様式は、自由です。必要項目等は次頁以降のサンプルを参照してください。
- ・性能証明書の発行方法は、建材の種類により、2パターンあります。
 - 【1WAY発行】対象製品を出荷する際、製品に性能証明書を同梱し発行する方法
 - 【2WAY発行】対象製品を出荷後、組立事業者等からの情報をメーカーが確認したうえで、性能証明書を発行する方法

各建材の発行方法は下記表を参照してください。

建材	種類	性能	発行方法	様式	必須項目
ガラス	リフォーム専用ガラス	開口部の断熱改修の要件を満たす性能を有する。	1WAY	自由様式	サンプル参照
	上記以外	開口部の断熱改修の要件を満たす性能を有する。	2WAY		
内窓	内窓は省エネ性能を満たせば防音性能要件も満たす。	1WAY or 2WAY			
外窓	開口部の断熱改修の要件を満たす性能を有する。	2WAY			
ドア	開口部の断熱改修の要件を満たす性能を有する。	2WAY			

注意事項

- ・交付申請には、上記のほか工事請負契約書、工事写真等も必要です。詳細はホームページ又は、「交付申請の手引き」等を参照してください。
- ・**性能証明書は本事業「先進的窓リノベ2026事業」と「みらいエコ住宅2026事業（国土交通省）」の両事業で使用できるものにしてください。**

断熱等 | 証明書サンプルと記載内容

住宅省エネ2026キャンペーン									
みらいエコ住宅2026事業 先進的窓リノベ2026事業	ガラス								
性能証明書	断熱等								
<p>— 注意事項 —</p> <p>■ 「住宅省エネ2026キャンペーン」は、国土交通省の「みらいエコ住宅2026事業」と、環境省の「先進的窓リノベ2026事業」が実施する住宅等の省エネ化への支援策の総称であり、本証明書は、両事業共通の性能証明書です。(※)</p> <p>※製品型番によって申請できる事業が限られる場合があります。 ※設置する住宅等の種別によって「断熱改修基準」を満たさない場合は対象外となります。 ※設置する住宅等の種別によって補助額が異なります。</p>									
<p>製品型番： ABC123123GFG</p> <p><small>※事業期間型番を正確に記載してください。</small></p>									
<p>■製品詳細</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%;">1 製品名 : ABCガラス</td> <td style="width: 50%;">2 既存窓枠の材質 : 樹脂</td> </tr> <tr> <td>3 ガラスサイズ : W1000mm × H2000mm</td> <td>4 面積 : 2.0㎡</td> </tr> <tr> <td>5 ガラスの仕様 : Low-E複層</td> <td>6 ガラスの構成 : LE3+A12+FL3</td> </tr> <tr> <td>7 ガラス中央部の熱貫流率 : 1.7</td> <td>8 グレードコード : GF</td> </tr> </table>		1 製品名 : ABCガラス	2 既存窓枠の材質 : 樹脂	3 ガラスサイズ : W1000mm × H2000mm	4 面積 : 2.0㎡	5 ガラスの仕様 : Low-E複層	6 ガラスの構成 : LE3+A12+FL3	7 ガラス中央部の熱貫流率 : 1.7	8 グレードコード : GF
1 製品名 : ABCガラス	2 既存窓枠の材質 : 樹脂								
3 ガラスサイズ : W1000mm × H2000mm	4 面積 : 2.0㎡								
5 ガラスの仕様 : Low-E複層	6 ガラスの構成 : LE3+A12+FL3								
7 ガラス中央部の熱貫流率 : 1.7	8 グレードコード : GF								
<p>■発行日 : 2026/**/**</p> <p>■事業者名(メーカー名) : ABC工業株式会社</p> <p>■書類番号(通し番号) : 2026000123</p> <p>■組立事業者名 : XYZ株式会社</p>									

記載内容		必須	任意
タイトル	住宅省エネ2026キャンペーン みらいエコ住宅2026事業 先進的窓リノベ2026事業	○	
	性能証明書	○	
	ガラス	○	
	断熱等	○	
	発行日		○
必須項目	製品型番	○	
	事業者名(メーカー名)	○	
	書類番号(通し番号)	○	
	組立事業者名	○	
性能等	製品名	○	
	既存窓枠の材質	○	
	ガラスサイズ	○	
	面積	○	
	ガラスの仕様	○	
	ガラスの構成	○	
	ガラス中央部の熱貫流率	○	
グレードコード	○		

リフォーム専用(シール台紙) | 証明シール台紙サンプルと記載内容

住宅省エネ2026キャンペーン									
みらいエコ住宅2026事業 先進的窓リノベ2026事業	ガラス								
性能証明シール台紙	リフォーム専用								
<p>事業者名(メーカー名) : ABC工業株式会社</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%;">1 製品型番 : ABC123R1G</td> <td style="width: 50%;">2 製品名 : ABCガラス</td> </tr> <tr> <td>3 サイズ : W1200mm × H1780mm (大 特大)</td> <td>4 面積 : 2.1㎡</td> </tr> <tr> <td>5 ガラスの仕様 : Low-E複層</td> <td>6 ガラス中央部の熱貫流率 : 0.54 W/㎡・K</td> </tr> <tr> <td>7 グレードコード : R1</td> <td></td> </tr> </table>		1 製品型番 : ABC123R1G	2 製品名 : ABCガラス	3 サイズ : W1200mm × H1780mm (大 特大)	4 面積 : 2.1㎡	5 ガラスの仕様 : Low-E複層	6 ガラス中央部の熱貫流率 : 0.54 W/㎡・K	7 グレードコード : R1	
1 製品型番 : ABC123R1G	2 製品名 : ABCガラス								
3 サイズ : W1200mm × H1780mm (大 特大)	4 面積 : 2.1㎡								
5 ガラスの仕様 : Low-E複層	6 ガラス中央部の熱貫流率 : 0.54 W/㎡・K								
7 グレードコード : R1									
<p>■発行日 : 2026/**/**</p>									

記載内容		必須	任意
タイトル	住宅省エネ2026キャンペーン みらいエコ住宅2026事業 先進的窓リノベ2026事業	○	
	性能証明書	○	
	ガラス	○	
	リフォーム専用	○	
	発行日		○
必須項目	製品型番	○	
	事業者名(メーカー名)	○	
性能等	製品名		○
	ガラスサイズ	○	
	面積		○
	ガラスの仕様		○
	ガラス中央部の熱貫流率		○
グレードコード		○	

内窓 | 証明書サンプルと記載内容

住宅省エネ2026キャンペーン													
みらいエコ住宅2026事業 先進的窓リノベ2026事業													
性能証明書													
断熱等 + 防音													
<p>【注意事項】</p> <p>■「住宅省エネ2026キャンペーン」は、国土交通省の「みらいエコ住宅2026事業」および、環境省の「先進的窓リノベ2026事業」が実施する住宅等の省エネ化への支援策の総称であり、本証明書は、両事業共通の性能証明書です。(※)</p> <p>※製品型番によって申請できる事業が異なる場合があります。</p> <p>※設置する住宅等の種別によって「断熱改修基準」を満たさない場合、必須工事と一緒に行う場合は「気密検査への配慮に関する開口部の改修」として対象となります。</p> <p>※設置する住宅等の種別によって補助額が異なります。</p>													
製品型番: ABC123123AM													
<p>【製品仕様】</p> <table border="1"> <tr> <td>1 製品名: ABCウツシ</td> <td>2 建具の材質: 樹脂</td> </tr> <tr> <td>3 開閉方式: 引違い</td> <td>4 窓サイズ: W1600mm×H1000mm</td> </tr> <tr> <td>5 断熱: 1.6㎡</td> <td>6 性能区分コード: A</td> </tr> <tr> <td>7 ガラスの仕様: Low-E複層 (A10)</td> <td>8 ガラス中央部の熱貫流率: --</td> </tr> <tr> <td>9 開口部の熱貫流率: --</td> <td>10 窓の日射熱取得率: --</td> </tr> <tr> <td>11 ガラス日射熱取得率: --</td> <td></td> </tr> </table>		1 製品名: ABCウツシ	2 建具の材質: 樹脂	3 開閉方式: 引違い	4 窓サイズ: W1600mm×H1000mm	5 断熱: 1.6㎡	6 性能区分コード: A	7 ガラスの仕様: Low-E複層 (A10)	8 ガラス中央部の熱貫流率: --	9 開口部の熱貫流率: --	10 窓の日射熱取得率: --	11 ガラス日射熱取得率: --	
1 製品名: ABCウツシ	2 建具の材質: 樹脂												
3 開閉方式: 引違い	4 窓サイズ: W1600mm×H1000mm												
5 断熱: 1.6㎡	6 性能区分コード: A												
7 ガラスの仕様: Low-E複層 (A10)	8 ガラス中央部の熱貫流率: --												
9 開口部の熱貫流率: --	10 窓の日射熱取得率: --												
11 ガラス日射熱取得率: --													
<p>■発行日: 2026/00/00</p> <p>■事業者名 (メーカー名): ABC工業株式会社</p> <p>■事業者名 (通し番号): 0000000000</p> <p>■組立事業者名: XY株式会社</p>													

記載内容		必須	任意
タイトル	住宅省エネ2026キャンペーン みらいエコ住宅2026事業 先進的窓リノベ2026事業	○	
	性能証明書	○	
	内窓	○	
	断熱等 + 防音	○	
必須項目	発行日		○
	製品型番	○	
	事業者名 (メーカー名)	○	
	書類番号 (通し番号)	○	
性能等	組立事業者名	○	
	製品名	○	
	建具の材質	○	
	開閉方式	○	
	窓サイズ	○	
	面積	○	
	性能区分コード	○	
	ガラスの仕様		○
	ガラス中央部の熱貫流率		○
	開口部の熱貫流率		○
窓の日射熱取得率		○	
ガラス日射熱取得率		○	

外窓 | 証明書サンプルと記載内容

住宅省エネ2026キャンペーン													
みらいエコ住宅2026事業 先進的窓リノベ2026事業													
性能証明書													
断熱等													
<p>【注意事項】</p> <p>■「住宅省エネ2026キャンペーン」は、国土交通省の「みらいエコ住宅2026事業」および、環境省の「先進的窓リノベ2026事業」が実施する住宅等の省エネ化への支援策の総称であり、本証明書は、両事業共通の性能証明書です。(※)</p> <p>※製品型番によって申請できる事業が異なる場合があります。</p> <p>※設置する住宅等の種別によって「断熱改修基準」を満たさない場合、必須工事と一緒に行う場合は「気密検査への配慮に関する開口部の改修」として対象となります。</p> <p>※設置する住宅等の種別によって補助額が異なります。</p>													
製品型番: ABC123123AG													
<p>【製品仕様】</p> <table border="1"> <tr> <td>1 製品名: ABCウツシ</td> <td>2 建具の材質: 樹脂</td> </tr> <tr> <td>3 開閉方式: 引違い</td> <td>4 窓サイズ: W900mm×H500mm</td> </tr> <tr> <td>5 断熱: 1.5㎡</td> <td>6 性能区分コード: A</td> </tr> <tr> <td>7 ガラスの仕様: --</td> <td>8 ガラス中央部の熱貫流率: 1.5</td> </tr> <tr> <td>9 開口部の熱貫流率: 1.87</td> <td>10 窓の日射熱取得率: --</td> </tr> <tr> <td>11 ガラス日射熱取得率: --</td> <td></td> </tr> </table>		1 製品名: ABCウツシ	2 建具の材質: 樹脂	3 開閉方式: 引違い	4 窓サイズ: W900mm×H500mm	5 断熱: 1.5㎡	6 性能区分コード: A	7 ガラスの仕様: --	8 ガラス中央部の熱貫流率: 1.5	9 開口部の熱貫流率: 1.87	10 窓の日射熱取得率: --	11 ガラス日射熱取得率: --	
1 製品名: ABCウツシ	2 建具の材質: 樹脂												
3 開閉方式: 引違い	4 窓サイズ: W900mm×H500mm												
5 断熱: 1.5㎡	6 性能区分コード: A												
7 ガラスの仕様: --	8 ガラス中央部の熱貫流率: 1.5												
9 開口部の熱貫流率: 1.87	10 窓の日射熱取得率: --												
11 ガラス日射熱取得率: --													
<p>■発行日: 2026/00/00</p> <p>■事業者名 (メーカー名): ABC工業株式会社</p> <p>■事業者名 (通し番号): 0000000000</p> <p>■組立事業者名: XYZ株式会社</p>													

記載内容		必須	任意
タイトル	住宅省エネ2026キャンペーン みらいエコ住宅2026事業 先進的窓リノベ2026事業	○	
	性能証明書	○	
	外窓	○	
	断熱等	○	
必須項目	発行日		○
	製品型番	○	
	事業者名 (メーカー名)	○	
	書類番号 (通し番号)	○	
性能等	組立事業者名	○	
	製品名	○	
	建具の材質	○	
	開閉方式	○	
	窓サイズ	○	
	面積	○	
	性能区分コード	○	
	ガラスの仕様		○
	ガラス中央部の熱貫流率		○
	開口部の熱貫流率		○
窓の日射熱取得率		○	
ガラス日射熱取得率		○	

ドア | 証明書サンプルと記載内容

住宅省エネ2026キャンペーン													
みらいエコ住宅2026事業 先進的窓リノベ2026事業													
性能証明書													
断熱等													
<p>【注意事項】</p> <p>■「住宅省エネ2026キャンペーン」は、国土交通省の「みらいエコ住宅2026事業」および、環境省の「先進的窓リノベ2026事業」が実施する住宅等の省エネ化への支援策の総称であり、本証明書は、両事業共通の性能証明書です。(※)</p> <p>※製品型番によって申請できる事業が異なる場合があります。</p> <p>※設置する住宅等の種別によって「断熱改修基準」を満たさない場合、必須工事と一緒に行う場合は「気密検査への配慮に関する開口部の改修」として対象となります。</p> <p>※設置する住宅等の種別によって補助額が異なります。</p>													
製品型番: ABC123123A3													
<p>【製品仕様】</p> <table border="1"> <tr> <td>1 製品名: ABCドア</td> <td>2 開閉方式: 開戸</td> </tr> <tr> <td>3 戸の材質: 樹脂複層ガラス</td> <td>4 枠の材質: 樹脂複層複合材</td> </tr> <tr> <td>5 断熱: 2.0㎡</td> <td>6 ドアサイズ: W900mm×H2000mm</td> </tr> <tr> <td>7 断熱: 2.0㎡</td> <td>8 サイズ区分: B</td> </tr> <tr> <td>9 ガラスの仕様: --</td> <td>10 開口部の熱貫流率: --</td> </tr> <tr> <td>11 窓の日射熱取得率: --</td> <td>12 ガラス日射熱取得率: --</td> </tr> </table>		1 製品名: ABCドア	2 開閉方式: 開戸	3 戸の材質: 樹脂複層ガラス	4 枠の材質: 樹脂複層複合材	5 断熱: 2.0㎡	6 ドアサイズ: W900mm×H2000mm	7 断熱: 2.0㎡	8 サイズ区分: B	9 ガラスの仕様: --	10 開口部の熱貫流率: --	11 窓の日射熱取得率: --	12 ガラス日射熱取得率: --
1 製品名: ABCドア	2 開閉方式: 開戸												
3 戸の材質: 樹脂複層ガラス	4 枠の材質: 樹脂複層複合材												
5 断熱: 2.0㎡	6 ドアサイズ: W900mm×H2000mm												
7 断熱: 2.0㎡	8 サイズ区分: B												
9 ガラスの仕様: --	10 開口部の熱貫流率: --												
11 窓の日射熱取得率: --	12 ガラス日射熱取得率: --												
<p>■発行日: 2026/00/00</p> <p>■事業者名 (メーカー名): ABC工業株式会社</p> <p>■事業者名 (通し番号): 0000000000</p> <p>■組立事業者名: XYZ株式会社</p>													

記載内容		必須	任意
タイトル	住宅省エネ2026キャンペーン みらいエコ住宅2026事業 先進的窓リノベ2026事業	○	
	性能証明書	○	
	ドア	○	
	断熱等	○	
必須項目	発行日		○
	製品型番	○	
	事業者名 (メーカー名)	○	
	書類番号 (通し番号)	○	
性能等	組立事業者名	○	
	製品名	○	
	枠の材質	○	
	戸の材質	○	
	開閉方式	○	
	ドアサイズ	○	
	面積	○	
	性能区分コード	○	
	サイズ区分	○	
	ガラスの仕様		○
開口部の熱貫流率		○	
窓の日射熱取得率		○	
ガラス日射熱取得率		○	



先進的窓リノベ
2026事業

資料

(円。ガラス交換：1枚あたり。その他：施工箇所1箇所あたり)

● 戸建住宅及び延床面積 240 m²以下の非住宅建築物^{※1}における補助額

工種		性能区分	熱貫流率	特大 ^{※2}	大 ^{※3}	中 ^{※4}	小 ^{※5}
ガラス交換 ^{※6}		P	Uw1.1以下	78,000	52,000	32,000	11,000
		S	Uw1.5以下	53,000	35,000	23,000	7,000
		A	Uw1.9以下	41,000	27,000	18,000	5,000
内窓設置		P	Uw1.1以下	140,000	89,000	58,000	36,000
		S	Uw1.5以下	76,000	52,000	34,000	22,000
		A	Uw1.9以下	—	—	—	—
ドア 交換 ・ 外 窓 ・ 交 換	カバー工法	P	Uw1.1以下	239,000	188,000	138,000	89,000
		S	Uw1.5以下	156,000	124,000	92,000	60,000
		A	Uw1.9以下	116,000	88,000	66,000	41,000
	はつり 工法	P	Uw1.1以下	194,000	149,000	110,000	69,000
		S	Uw1.5以下	117,000	92,000	68,000	44,000
		A	Uw1.9以下	86,000	63,000	48,000	29,000

● 低層集合住宅及び延床面積が 240 m²を超える非住宅建築物^{※1,7}における補助額

工種		性能区分	熱貫流率	特大 ^{※2}	大 ^{※3}	中 ^{※4}	小 ^{※5}				
ガラス交換 ^{※6}		P	Uw1.1以下	中高層における補助額と同じ							
		S	Uw1.5以下								
		A	Uw1.9以下								
内窓設置		P	Uw1.1以下					戸建層における補助額と同じ			
		S	Uw1.5以下								
		A	Uw1.9以下								
ドア 交換 ・ 外 窓 ・ 交 換	カバー工法	P	Uw1.1以下	戸建層における補助額と同じ							
		S	Uw1.5以下								
		A	Uw1.9以下								
	はつり 工法	P	Uw1.1以下					戸建層における補助額と同じ			
		S	Uw1.5以下								
		A	Uw1.9以下								

● 中高層集合住宅及び延床面積が 240 m²を超える非住宅建築物^{※1,8}における補助額

工種		性能区分	熱貫流率	特大 ^{※2}	大 ^{※3}	中 ^{※4}	小 ^{※5}
ガラス交換 ^{※6}		P	Uw1.1以下	86,000	57,000	35,000	12,000
		S	Uw1.5以下	59,000	39,000	25,000	8,000
		A	Uw1.9以下	45,000	30,000	20,000	6,000
内窓設置		P	Uw1.1以下	152,000	98,000	64,000	40,000
		S	Uw1.5以下	83,000	57,000	37,000	24,000
		A	Uw1.9以下	—	—	—	—
ドア 交換 ・ 外 窓 ・ 交 換	カバー工法	P	Uw1.1以下	302,000	229,000	156,000	92,000
		S	Uw1.5以下	202,000	153,000	104,000	62,000
		A	Uw1.9以下	174,000	133,000	92,000	54,000
	はつり 工法	P	Uw1.1以下	302,000	229,000	156,000	92,000
		S	Uw1.5以下	202,000	153,000	104,000	62,000
		A	Uw1.9以下	174,000	133,000	92,000	54,000

※1 非住宅建築物については、建築基準法において第一種低層住居専用地域及び第二種低層住居専用地域に建設することを認められている建築物が対象。

※2 特大：ガラス（一枚）の面積 2.0 m²以上。サッシ（一箇所）の面積 4.0 m²以上。

※3 大：ガラス（一枚）の面積 1.4 m²以上 2.0 m²未満。サッシ（一箇所）の面積 2.8 m²以上 4.0 m²未満。

※4 中：ガラス（一枚）の面積 0.8 m²以上 1.4 m²未満。サッシ（一箇所）の面積 1.6 m²以上 2.8 m²未満。

※5 小：ガラス（一枚）の面積 0.1 m²以上 0.8 m²未満。サッシ（一箇所）の面積 0.2 m²以上 1.6 m²未満。

※6 ガラス交換は、箇所数ではなく交換するガラスの枚数を乗じて算出。ドアに付くガラスのみ交換の改修は対象外。

※7 3階建以下の集合住宅又は非住宅建築物をいう。

※8 4階建以上の集合住宅又は非住宅建築物をいう。

後日公表予定

第1回	受付開始	2026年 2月 20日
	締め切り	2026年 3月 2日 13:00まで
	HP公表	2026年 3月 18日 予定
第2回	受付開始	2026年 3月 19日 10:00から
	締め切り	2026年 3月 31日 13:00まで
	HP公表	2026年 4月 17日 予定
第3回	受付開始	2026年 4月 20日 10:00から
	締め切り	2026年 5月 1日 13:00まで
	HP公表	2026年 5月 29日 予定
第4回	受付開始	2026年 6月 1日 10:00から
	締め切り	2026年 6月 11日 13:00まで
	HP公表	2026年 6月 30日 予定
第5回	受付開始	2026年 7月 1日 10:00から
	締め切り	2026年 7月 10日 13:00まで
	HP公表	2026年 7月 31日 予定

※第6回以降のスケジュールは、今後、ホームページにて公表する予定です。

No	更新日	更新ページ	更新内容	
1	2026/02/26	P.2	追加	「補助対象製品の登録メーカーに対するGXへの協力について」の表明内容
2	2026/03/05	P.9-11	変更	<p>P.9 [表] リフォーム専用ガラス ・その他 金属製建具、金属製熱遮断構造建具 等 変更前) Ug値および、R5 3.8以下 変更後) Ug値および、R5 3.9以下</p> <p>P.10 [表] 汎用ガラス ・樹脂製建具又は木製建具 ・樹脂 (又は木) と金属の複合材料製建具 ・その他 金属製建具、金属製熱遮断構造建具 等 変更前) GL 3.8以下 変更後) GL 3.9以下</p> <p>P.11 [表] 二重窓ガラス交換 ・樹脂製建具又は木製建具 ・樹脂 (又は木) と金属の複合材料製建具 ・その他 金属製建具、金属製熱遮断構造建具 等 変更前) Ug値および、W6 3.8以下 変更後) Ug値および、W6 3.9以下</p>
3	2026/03/10	P.14	追加	<p>【表2 (つづき)】 ドア等の開口部 表中の用語の定義については、国立研究開発法人建築研究所が公表する「平成28年省エネルギー基準に準拠したエネルギー消費性能の評価に関する技術情報 (住宅)」の「2.エネルギー消費性能の算定方法 2.1 算定方法 第三章 暖冷房負荷と外皮性能 第一節 全般」を参照 (https://www.kenken.go.jp/becc/house.html)</p>
4	2026/03/19	P.8-P.11	追加	※性能区分「P」「S」「A」の製品は原則、先進的窓リノベ2026事業で補助対象となります。